

2023
8

www.yugi-nippon.com

MONTHLY FOR PACHINKO MANAGEMENT
YUGI-NIPPON

遊技

日本

- 帝国データバンク／パチンコホール、コロナ禍で経営法人は25%減少、総売上高は3年間で5.2兆円減少
- ニューギングループ／新プラン「ECOひいき」をリリース、事前返却不要で別シリーズにも転換可能
- インタビュー／日本電動式遊技機工業協同組合 小林友也 理事長
- カジノ／「メルコ」の欧州最大カジノ施設「シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン」、キプロスにオープン



これが私たちの
全力麻雀バトル!

美少女覚醒

咲
Saki 全国編

コンプリート機能搭載機

©小林立/スクウェアエニックス・咲全国編製作委員会 ©SANYO BUSSAN CO.,LTD.



SANYO 株式会社三洋物産 株式会社三洋販売 <https://www.sanyobussan.co.jp/>

パチンコ・パチスロは
18歳になってから。

パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。
のめり込みに注意しましょう。

トピックス ● 4 パチンコホール、コロナ禍で経営法人は25%減少、総売上高は3年間で5.2兆円減少／帝国データバンク

新プラン「ECOひいき」をリリース、事前返却不要で別シリーズにも転換可能／ニューギングループ

5 動画込みのデザインサブスクリプションサービス開始／ICHI KAKU

OTHER ● 6 総会まとめ

34 暑中名刺交換

連載寄稿 ● 16 パチンコ産業の歴史⑯ パチスロのジャンルが多様化、100万台超へ
鈴木政博の遊技産業考現学⑯／株式会社遊技産業研究所・鈴木政博

18 意外に慌ただしい6月
POKKA吉田のネタは今でも手回収⑯

20 初代北斗の拳の頃のおもひで。
ぱちんこ閑話休題⑯／CRAナカムラ

22 「マーケティングの失敗」をどこまで見過ごすのか?
チャーリー湯谷のパチンコ見聞録⑯

31 遊べるGOD
パチンコ共和国の住人より⑯／大崎一万発

32 香港「歌神」のコンサートが閑散期マカオのカジノ売上を底上げ!?
世界最大のゲーミング都市「マカオ」の現況⑯／マカオ新聞・勝部悠人編集長

インタビュー ● 25 新規ファンを増やすためにも多種多様な遊技機開発ができる環境整備を
日本電動式遊技機工業協同組合 小林友也 理事長

GAMING TOPIC ● 33 メルコの欧州最大カジノ施設「シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン」、
キプロスにオープン

REGULAR ● 24 新製品紹介
26 NEW MACHINES
36 業界News
41 業界プレイバック
42 業界DATA



【今月の表紙写真】

今月の表紙は「麦わら帽子」です。

稻や小麦の“わら”を編んで作った帽子ですが
古くからヨーロッパやアジアで作られていて
当時からあまり形も変わっていないそうです。

“わら”的独特の香りは、
いつでも夏を思い出させてくれます。

【表紙デザイン・写真】 ATELIER KABA 川畠公人

帝国データバンク

パチンコホール、 コロナ禍で経営法人は25%減少、 総売上高は3年間で5.2兆円減少

帝国データバンクは6月23日、「パチンコホール経営法人の実態調査（2022年）」の調査結果を発表した。企業概要ファイル「COSMOS2」（147万社収録）の中から、2018年から2022年において業績が判明している「パチンコホール経営法人」を抽出。法人数や売上高合計、損益について調査・分析した。

2022年のパチンコホール経営法人数は1,508社。2021年より185社（10.9%）少なく、2019年の2,000社から、コロナ禍を経て、3年間で25%減少した。また、総売上高は11兆3,660億円で、3年間で約5.2兆円の減少。年間を通してコロナ禍の影響が及んだ2020年から2021年にかけては、約3.6兆円（24%）と減少幅が急拡大した。損益状況は2019年には75%の法人が黒字だったものが、コロナ禍に突入し損益が大きく悪化し、2021年に黒字と赤字の割合が逆転してからは、2年連続で赤字法人が50%を超える状況が続いている。

なお、2022年には経営法人数が10%減少する一方で、総売上高は3%減にとどまっていることから、同社は「新型コロナの感染が落ち着いたことや、スマートパチスロなどの新台リリースで顧客が戻ってきていることが要因と考えられる。顧客の引き留め、拡大を継続できるかが今後のカギとなるだろう」と分析。2022年に入り黒字法人の割合がやや持ち直したことについて

は、「この傾向は赤字法人の多くが廃業に追い込まれたことで割合が改善している可能性もあり、業界全体として収益改善が喫緊の課題だ」としている。

そのほか、2022年のパチンコホールの倒産件数は34件と前年（16件）から倍増したほか、「高尾」（名古屋市中川区）の民事再生、「西陣」（東京都千代田区）の廃業など有名メーカーで倒産・廃業が相次いだ。

同社は「ホール運営においては以前より『勝ち負け』が明確となっており、スマートパチンコやスマートパチスロを筆頭とした新台を導入できないホールにとっては非常に厳しい営業環境といえる。引き続き、従前からの課題である集客および財務体质の改善は取り組むべき大きな柱であり、ポストコロナを迎えて、時代に即した対応を素早く行うことが重要となるだろう」とまとめている。

ニューギングループ

新プラン「ECOひいき」をリリース、 事前返却不要で別シリーズにも転換可能



ECOひいき

ニューギングループは7月6日、都内中央区のニューギン東京ビルにてECOパチ新プラン「ECOひいき」のプレスミーティングを開催した。

同社が2009年から展開している「ECOパチ」シリーズを進化させた「ECOひいき」は、「ECOひいき対象機種」を購入したホールが次機種以降、新台を安価に購入できる新サービスで、新台コストの削減に加え、業界の廃棄問題にも一石を投じるECOプランとなっている。

本プランが生み出すメリットは「新台を安価に導入可能」「別シリーズへ転換可能」「事前返却不要」の3点。従来のECOパチは同一機種でのスペック変更のみが可能だったが、「ECOひいき」では別シリーズ機や新台への転換が可能となり、これまで盤面の工場返却が必要だったものの今回のプランでは事前返却が不要になったことで、ホールは入替直前のギリギリまで利用できるよう。さらに、P機からe機、e機からP機への遊技盤の転換も可能になったことも大き

な特徴で、これによりホール経営の戦略的な運用幅の拡大を実現した。

趣旨を説明した金海見和専務取締役営業本部長は、ECOパチが約14年経過した現在、延べ50万台を納品できたことに対して改めて謝意を示し、本プランについては、「従来のECOシリーズよりもホール様にお役立ちいただけるサービスだと自負している。弊社もホール様と一緒にスマスロだけでなくスマパチも盛り上げ、より一層業界の発展に寄与したい。弊社は開発段階からお客様に良い製品をより低コストで提供できるかを

意識して、リユースを前提とした製品開発に努めてきた。今回のプランに留まらず、さらなる付加価値創造に向けて商品開発を行っていく」と意気込みを述べた。ネーミングの由来については、「ECOシリーズの進化版なのでECOを付け、ひいきというのはまさにえこひいき。対象機種を一度購入いただければ次の機械は永続的に安く購入できる。そういう意味ではご最高様にもなるという語呂合わせ。社長が代表就任時に付けた名前なので、企業としても思い入れがある」と語った。



金海晃和 専務取締役営業本部長

なお、本プラン対象機種は今秋納品予定の新台からとしており、対象機種を購入したホールから順次サービスを受けられる。詳しくは同社営業担当まで。



ICHIKAKU

動画込みの デザインサブスクリプションサービス開始

パチンコホール向けデザイン事業を手掛ける合同会社 ICHI KAKU（北海道帯広市、葎憂也 代表）は、パチンコホールの販促活動を低価格で最適化するデザインサブスクリプションサービス「ICHIKAKU DL」の提供を7月1日より開始した。

「ICHIKAKU DL」は動画を含むデザインサブスクリプションサービス。機種デザインなど2,000点以上が用意されており、今後も続々と追加していく。各都道府県で1法人限定契約となることから差別化が可能なもの特徴となっており、契約した都道府県内では、使用ホール数の制限なく、動画を含めたフルサービスを月額15,000円という低価格で受けられる。

スマート遊技機の導入に伴う遊技機価格や電気代高騰などのコスト負担が続くパチンコホールでは、運用が容易で人件費を抑えることができるデジタルサイネージやWEBを中心とした動画の活用が進んでおり、視聴需要も高まっていることから、



低価格な動画サブスクリプションサービスはホールにとってメリットとなる。

同社は2023年1月23日設立。広告代理店や遊技機メーカー、ホール内でのデザイン経験を数十年にわたり積み重ねてきた経験を生かし、パチンコホール向けのグラフィックデザイン、動画制作、WEB広告などのサービスを提供している。

企画・広告・
販促 担当者様

必見の
新サービス

低価格 動画販促

月額 **15,000円**

各都道府県につき 一法人様限定

本当に使えるを

動画込みメイン機種特化
定額デザインDLサービス

- ■ DL

総会まとめ

全日遊連

阿部理事長

「将来に向け業界全体の結束力が必要」

全日遊連は6月26日、都内千代田区のホテルニューオータニにて第32回通常総会を開催した。総会は47会員中、44会員が出席し成立。議事では事業報告など全7議案を満場一致で可決した。

冒頭の挨拶で登壇した阿部恭久理事長は、コロナ禍の影響について

「2020年から3年間で1,974店舗の減少となっており、特に昨年は793店舗と新型コロナの影響の大きさを改めて実感せざるをえない状況。新型コロナが社会的には一定の収束をみせたが、私たちの業界においては残念ながらコロナ禍以前まで回復していない状況にある」と危機感を示し、さら

に「コロナ禍においても経過措置の延長や、セーフティーネット、政

府系融資や保証等、私たちの業界はいくつかの成果を得ることができた。

これらは業界がまとまって活動していること、つまり我々ホール営業者がしっかりと組合活動をしている成果。どんな窮状においても個の利益に固執することなく、組織一丸となった活動の継続は力となり、やがてその力により一筋の光明が差すものとなる。今後は今まで以上に、業界全体の結束力が将来に向け必要になるだろう」と述べ、組合運営に理解と協力を求めた。

祝賀パーティーには、来賓として自由民主党遊技産業議員連盟会長の田中和徳衆議院議員や警察庁生活安全局保安課の松下和彦保安課長らが臨席。松下保安課長は、ホール駐車場における子供の放置事案について言及し、「かねてより重大事案の未然防止活動をしていただいているが、こうした皆様の地道な取り組みがいざれ実を結ぶ時がくると思っている」として、事故防止に向けた取り組みを継続的に推進するよう求めた。

当日は議事に先立ち表彰式を行い、退任理事や事業振興への貢献が高かった傘下組合に加え、遊技場における換気実証動画制作への貢献としてオオキ建築事務所の大木啓幹代表取締役に感謝状を授与した。

日遊協

西村会長

「キャッシュレス化について前向きな議論を」

日遊協は6月13日、都内新宿区のハイアットリージェンシー東京にて第34回通常総会を開催。議案審議では、令和4年度事業報告や役員選任に関する件など全3議案が上程され、すべて原案通り可決承認された。役員選任では東野昌一副会長(MIRAI)の退任に伴い、金光淳用氏が新副会長に選出された。

総会冒頭、西村拓郎会長は「スマート遊技機にはお客様も大きな期待をしているところであります、我々にとっても希望の光である。世の中は今キャッシュレス時代に移行し、我々だけが現金を持ち歩く産業ではパゴス化している状況も否めない。ホールでキャッシュレスを導入す

るという時にも設備面や開発費用などお金がかかるが、導入に漕ぎ着けるために知恵を絞り、皆様からの前向きな意見をいただきたい」と呼びかけた。



西村拓郎会長

役員選任では新副会長に就任した金光淳用氏が挨拶。「大変、身の引き締まる想い。私個人としてはまだ浅学・非力でお力になれるか定かでないが、MIRAIの会員が持つ『業界を良くしたい、明るい日本を作りたい』という想いを是非、日遊協という横断的組織の中で役立てたい。チーム西村の一員として身を粉にして働く所存」と決意表明した。

行政講話では、警察庁生活安全局保安課の松下和彦保安課長が登壇。松下保安課長は、広告・宣伝の運用、のめり込み・依存防止対策、きちんと営業に関する不正防止対策について言及。この他、トラック運転手の2024年問題や流通制度におけるペーパーレス化などの課題については、解消に向けた取り組みをしっかりと支援していかないと述べた。

日工組

榎本理事長が再選

日工組は6月1日、都内千代田区のホテルグランドアーク半蔵門にて第63回通常総会を開催。すべての議案を滞りなく可決し、任期満了に伴う役員改選では榎本善紀理事長が再任した。

事業報告によると、昨年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)のパチンコ機の証紙発行枚数は、前期比約10万枚増の約111万枚(遊技盤約48万枚を含む)となり2期連続で増加。しかし、遊技ファン人口は横ばいであり、遊技機や設備機器だけでなく光熱費の増大等により厳しい経営環境が続いていることから、未だ遊技業界が完全に復活したとは必ずしも言えない状況にあるとした。なお、パチスロ機の証紙発行枚数は約27万枚で、前期比約12万枚増となった。

事業計画では、スマートフォンが必需品となった昨今において、パチンコ機との連携といった取り組みやホールにおけるキャッシュレスの検討、遊技環境における新たな施策等についても検討を進めるとした。

榎本理事長は総会後の懇親会で、スマバチの厳しい評価を受け止



めながら「良くなるまで責任を持って頑張れということで、2期目の理事長を務めさせていただくことになった。まだまだ工夫の余地があり、

緻密に考えを整理して、多種多様かつ甘い確率の機械でもファンの支持を得られるようなステージづくりに全力で取り組んでいく。他団体の協力を得ながら新役員とともに業界広報を強力に推進したい」と決意を述べた。

なお、総会で決議した新役員は以下の通り。

新役員一覧(敬称略)

| | |
|----------|-----------------|
| 代表理事・理事長 | 榎本善紀 |
| 副理事長 | 盧昇 星野歩 石原明彦(昇任) |
| 専務理事 | 木岡保雅 |
| 理事 | 梅村尚孝 安藤昇 今山武成 |
| 会計担当理事 | 新井宏明 |
| 技術担当理事 | 渡辺圭市 |
| 監事 | 水島勇治(新任) |

日電協

新理事長に北電子の小林友也氏を選出

日電協は6月8日、都内千代田区のパレスホテル東京で第43回通常総会を開催し、役員改選で新理事長に北電子の小林友也氏を選出。兼次民喜前理事長は相談役に就いた。

総会後の記者会見では、兼次相談役が「副理事長時代を含めるとあつという間の14年で、特に規則改正からコロナ禍は非常に苦しい5年間だった。行政の理解を得ながら昨年夏には6.5号機を、11月にスマスロが無事にデビューして一段落ついたように思う」とこれまでの組合活動を振り返り、「小林理事長を筆頭に若い副理事長には業界を盛り上げていただき、皆様の活躍を今後見守っていきたい」と退任にあたっての心境を述べた。

抱負を述べた小林理事長は、今後注力する取り組みとして①スマスロのさらなる推進、②スリーピュー・ノンユーザーへの訴求、③中古遊技機のさらなる健全化と適正運用の3点を挙げた。そのうち①については、昨年11月にスマスロ初号機を販売し、4月末までの約半年間で、延べ約17万台の販売を達成したことを報告。パチスロ設置台数は5月末現在で約140万台であり、内訳はAタイプが約40万台、ATタイプが約100万台とした。小林理事長は、「ATタイプの約17%がスマスロに入れ替わったことになる。今後もスマスロの導入を推進することで、3年から5年程度でパチスロの大半をスマート化していく、ホール様の経費削減、ホール従業員様の負担軽減、スマスロ化による騒音対策など、遊技業界に貢献していきたい」と述べた。

さらに、スマスロと既存の6号機の併用期間はどのくらいになるかとの質疑については「ATタイプは3年から5年ぐらいだと思っている。ノーマルタイプについてはホール様のニーズにもよると思うので、今の段階で期間は申し上げにくい。メダル機の30円のニーズは今後も残るだろう。すべてがスマスロに入れ替わるということは、今のところは考えられない」と回答。

ノーマルタイプの見通しについては、「日遊協のプレイヤー調査によれば、ボーナス獲得枚数に不満を持っているユーザーが4割以上いる一方で、シンプルで分かりやすいなどといったATタイプとの差別化を評価するユーザーも一定量いる。スリーピュー・ユーザーが止めた理由のひとつにゲーム性の複雑さを挙げているので、ある程度の出玉を感じられる遊技性を持った遊技機としていくことにより、既存ユーザーはもとより、スリーピュー・ユーザーにも参加していただける遊技機開発を目指していきたい」と語った。

なお、加盟メーカーにおける新台パチスロ機の出荷台数を示す証紙発給枚数は、前年度比11.7%増の55万1,637枚となった。



小林友也理事長

全商協

役員改選で中村昌勇会長を再選

全商協は6月12日、都内港区のヒルトン東京お台場で第35回通常総会を開催、会場での開催は4年振りとなる。議事では全4議案が審議されすべて承認、役員改選では中村昌勇会長が再選した。

冒頭、挨拶に立った中村会長は、昨年からホールに導入されたスマート遊技機に期待を寄せながら、「我々は引き続き遊技機の適正な流通を通して、遊技をする楽しさをユーザーの皆様へお伝えする橋渡しができるよう鋭意努力していく」とした。また、広告宣伝関連では関係資料配布など全商協が周知徹底の一助として活動したことを報告した。中村会長は「業界は今、大きな変化の中にいる。昨年、当会所属の遊技機取扱主任者に対して、さまざまなニーズに対応できる十分な知識と技術を取得できるように遊技機取扱技能センターによる全国指導員養成研修会を開催した。今年度も研修会を開催し、遊技機取扱主

任者の技術向上と人材養成に尽力していく」と述べ、組合活動への理解と協力を求めた。

来賓挨拶では警察庁生活安全局保安課の坂ノ上圭佑課長補佐が松下和彦保安課長の挨拶文を代読。

「スマート遊技機の導入により新たな遊技環境がスタートした。これを健全なものとしていくためには中古遊技機を適正に流通させることが必要不可欠」などと述べ、遊技機取扱主任者を対象とした研修会開催、また子供の虐待防止運動への協力など組合の積極的な取り組みを評価しながら、引き続き持続可能な流通システムの構築に努めるよう要請した。

議案審議では全4議案が審議され、すべて原案通り承認した。2022年度事業報告書では確認証の交付状況が報告され、全商協傘下8地区遊商の合計で中古遊技機が35万5,426件（前年度比74.9%）・53万7,585台（同70.0%）、認定機が13万7,478件（同105.1%）・32万1,549台（同134.1%）だった。

2023年度事業計画では、本年度（2023年5月1日～2024年4月30日）の確認証（紙）の年間発行予測枚数を73万7,640枚（中古用49万3,670枚・認定用24万3,970枚）とした。なお、確認証（紙）は1枚（台）あたり297円（税込）。

また、役員改選では中村会長が再選。新執行部を代表して挨拶した中村会長は「全国の販売商社はとても厳しい状況。ホールは店舗数、従業員ともに激減しているが販売商社はそこまで減っていない。何とか食いつないでいる状況だが今後はその材料さえなくなってしまうかもしれませんので、皆様とともに何とかこの業を守っていく環境をつくっていかなければならない」と思っている。そのためには全国の業界情報を集めて対応できるように、行政や他団体と相談しながらやっているなければならない」と所信を述べた。

当日はこのほかに退任者への感謝状贈呈、決議文朗読が行われ、総会終了後には懇親会が行われた。懇親会には、全日遊連・阿部恭久理事長、日遊協・西村拓郎会長、日工組・榎本善紀理事長、木村義雄前参議院議員、日電協・小林友也理事長ら多くの来賓が臨席した。

【新役員】(敬称略)

| | |
|------|---|
| 会長 | 中村昌勇(東日本) |
| 副会長 | 畠山和生(北海道)、高橋一則(東北)、山名泰(中部)、小西哲也(関西)、山本基庚(中国)、植田優(四国)、國分寿人(九州) |
| 専務理事 | 佐々木勝司(東日本) |
| 理事 | 遠藤政志(北海道)、柳成浩(東北)、松永進一(東日本)、小島利幸(東日本)、谷野博(中部)、加藤誠一(関西)、北大将(関西)、保山勝弘(中国)、川原田浩司(四国)、岩下卓世(九州)、有田帝圭(九州) |
| 監事 | 櫻井篤行(北海道)、柳漢成(東北) |

回胴遊商

大饗理事長

「業を確立するために付加価値を持った組織へ」

回胴遊商は5月23日、都内文京区の東京ドームホテルにて令和5年度通常総代会・組合大会を開催した。議案審議では事業報告及び事業計画など全10議案が上程され、すべて満場一致で承認した。任期満了に伴う役員改選では、大饗裕記理事長の再任が決定した。

総代会後に開かれた組合大会で、大饗理事長はコロナ禍における遊技環境を振り返った上で、「スマート遊技機時代に入り、苦しい環境下で事前点検確認に追われストレスを抱えたまま業務をされてきたと思う。しかし、日電協と交渉を重ねた結果、正式に検査のできる器具を供給していただけたことになり、現在細かなルール決めをスタートして



中村昌勇会長

いるところ」と報告。

さらに、労働環境の改善を図り、適切な対価を求める上で必要なこととして付加価値を持った組織になる必要性を語り、「販売業者がいないと業界が回らないんだという立場になるべき。技術のスキルアップはもちろん、ホールやメーカーではやり切れない政治活動にも注力していく。今回発足した新役員の中では47都道府県に政治担当の副支部長を置き、ホール・メーカーと一緒に政治活動を推進していくことを考えている」として、組合員に理解と協力を求めた。

組合大会では、警察庁の松下和彦保安課長による行政講話を坂ノ上圭佑課長補佐が代読。松下保安課長は、「新たな遊技環境を健全なものとしていくためには、中古遊技機を適正に流通させることが必要不可欠」と述べ、健全な中古機流通を引き続き推進し、持続可能な流通システムの構築に努めるよう求めた。

このほか、会場では阿部恭久理事長（全日遊連）と西村拓郎会長（日遊協）から寄せられたビデオメッセージも上映された。



大一裕記理事長

余暇進

佐藤会長を再任、業法制定に向けた取り組みを推進

一般社団法人余暇環境整備推進協議会（余暇進、佐藤正夫代表理事・会長）は5月30日、都内港区のホテルインター・コンチネンタル東京ベイにおいて令和5年度の定時社員総会を開催した。入場制限を設けない会場開催は4年振りで、コロナの5類移行直後ながら会場は満席となった。

総会議事に先立ち挨拶に立った佐藤会長は「新規客の獲得に際し最も重要なターゲットである若年層は少子化の影響もあり、ほかのレジャーとの競合は一層激化することは予想するまでもありません。若年層はインターネットの利用が当たり前となったネット世代であり、同

時にコンテンツの大量消費時代を迎えた中で、パチンコ・パチスロが現状のまま、他のレジャーと伍していくには手札は不十分と感じています。業界が一丸となり創意工夫と努力の上で未来を切り拓いていかなければなりません」と述べ、業法の制定に向けた取り組みを推進しつつ、業界健全化のための他団体との協調活動等、各種事業を行っていく考えを示した。



（左から）金海龍海 副会長、佐藤正夫 会長、千原行喜 副会長

総会では、①令和4年度事業報告ならびに決算報告の件、②理事・監事選任の件、③令和5年度事業計画案と予算案を審議し、すべて可決承認された。このうち役員改選では理事39名（うち新任7名）、監事2名を選任し、代表理事・会長には佐藤会長を再任した。

総会終了後には、記念講演として専修大学名誉教授・博士（歴史学）の近江吉明氏を講師に招き「SDGsが求められる今日的状況下で日本社会が歩むべき方向を探る—歴史学的視覚から—」の演題にて講演を聴講した。

遊運協

新理事長に谷直人氏が就任、質疑応答では2024年問題が焦点に

遊技機運送事業協同組合は6月14日、都内荒川区のアートホテルラングウッドにて第23回通常総会を開催した。総会は組合員80社（会場27社、リモート21社、委任状32社）がすべて出席し成立。事業報告など全7議案が上程され、滞りなく可決された。

議事では2022年度事業報告書に続き2023年度の事業計画書について説明。2023年度の事業計画書では、同組合が前期から取り組んでいる「2024年問題」について、引き続き業界団体と協議を重ね、あらゆる課題を払拭し、遊技機の運送を担う立場として責務を全うしなければならないとして、労働時間の解決に向けた協働体制の構築や、価格の過当競争による経営悪化の防止、不当なダンピングにより最終的な顧客へのサービス低下とならないよう、経営の健全化に向けた取り組みをしていくという方針が示された。

任期満了に伴う役員選任では、前理事長の高部鉄次氏が相談役に就き、新たに谷直人氏が理事長に就任した。谷新理事長は「前任の意向を継承しつつ、『2024年問題』を含め、色々な課題が山積しているが、誠心誠意尽くしていく」と挨拶した。

総会後に行われた取材会見では2024年問題についての質疑応答が中心となった。「同問題における最大の課題は何か」という質疑に対しては「まずは遊技機の出発地点である点から、遊技機メーカー・団体様に2024年問題最大の課題である労働時間について協議を重ねている。第二は配送の効率化が課題。月初の日曜日に集中している納品をいかに分散するか。納期の幅をいただいて値上げ幅を最小限に抑えるか、または変わらず日曜日の23時という指定であれば運賃価格のアップのみならず、従来のサービスが提供できなくなる恐れもあり、慎重に交渉をしていかねばならない」と答えた。また、運賃の統一化については「運賃は各ホール様との契約であり、これを一律にするのは非常に難しい」と答えた。2024年問題の根柢となる働き方改革関連法については「運送業は、全産業の中で時間あたりの労働賃金が低い。それを改善するのが目的で、命を預かる業務という観点からも長時間労働を避けるとすれば、例えば今年が100とするとき2030年には70くらいまで配送キャパが減ってしまう」とし、この点についても月初日曜日の集中、店休日の設定により深夜の納品を避けるなどの効率化で、単純な運賃価格高騰を避ける方策を今後も交渉ていきたいとした。

栃木県遊協

「組合加入率100%を目指す」決議文を採択

栃木県遊協は6月1日、宇都宮市のホテル東日本宇都宮にて第57回通常総会を開催。寄付金贈呈では、金淳次理事長から福田富一県知事に地域福祉金として100万円の目録が手渡され、福田知事から金理事長には感謝状が贈られた。議案審議では、2023年度事業計画や賦課金の徴収方法など全8議案が上程。すべて、拍手により承認された。

冒頭の挨拶で金理事長は、「私たちは、パチンコ・パチスロ遊技を国民の身近な娯楽として堅守するためにも、苦境に屈することなく、選択と集中を戦略とした多角的、長期的視野に基づく経営活動を行い、より最善の手段を模索していくなければならない。特に広告宣伝については、ガイドラインを基本とし、新しい時代の広告宣伝により、国民の期待と信頼を得るとともに、遊技人口の回復、拡大を図っていかなければならない。そして、昨年から導入されたスマート遊技機の安全性と魅力を有効に活用しながら、新たな戦略による新しい時代のホール経営を確実なものにしていただきたい。お客様に対し、明日の活力につながる大衆娯楽を提供していくことで、顧客満足度を高め、国民の幸

福度の高揚につながっていくことを念願して止まない」と熱弁を振るった。

第7号議案では、「組合加入率100%を目指す」決議文を採択。現在、県内には非組が13店舗あり、これらに働きかけ、全店舗が組合員になることを目標にする。非組に対しアプローチをする話はよくあるが、総会での承認はおそらく全国初のこと、行政からも評価を得ているという。



金淳次理事長

群馬県遊協 森山理事長が国民・県民からの信頼を勝ち取る近道を熱弁

群馬県遊協は6月27日、前橋市の前橋商工会議所会館にて第58回通常総会を開催。組合員85名中75名が出席し(委任状11を含む)、議案審議では全5議案が拍手多数により承認された。

元遊技未明化



森山秀夫理事長

森山秀夫理事長は冒頭の挨拶で、「全国の店舗数は6,800、遊技人口は720万人と、ピーク時の1万8,200店舗、3,020万人に遠く及ばない状況にある。依存問題への対応をはじめとする多くの課題が山積する中、3年余りにわたるコロナ禍の影響などにより、経営環境は大変厳しい」と現状を分析した上で、「こうした中、当組合としては依存問題への対応、遊技機の不正防止対策システムの構築、子どもの車内放置等防止、強盗等事件防止への取り組みの強化、さらには社会貢献活動の推進等に邁進してきた。本年度も引き続き、以上のような施策を積極的に推進していく。法の遵守は最低限のルールであると考え、社会一般のルール、規範を守り、安全で安心して楽しんでもらえる娯楽の場を提供することが国民・県民からの信頼を勝ち取る一番の近道と考えている。今後とも、群馬県遊協への変わらぬご指導をお願いしたい」と述べた。

第4号議案では、役員改選の承認を審議。伊藤孝順専務理事の退任に伴い、兵藤義之氏が新専務理事に選出された。また、理事4名が退任。役員は21名から17名体制に変更された。

通常総会閉会後は、健全営業推進・暴力追放大会を開催。統いて行われた祝賀会では、中曾根康隆衆議院議員や久保田順一郎県議会議員などが祝辞を述べ、会場は華やかなムードに包まれた。

埼玉県遊協

趙頭洙氏が3期目となる理事長に再任

埼玉県遊協は6月20日、さいたま市のホテルブリランテ武藏野で第56回通常総会を開催した。総会は組合員115名中、委任状を含む106名が出席し成立。事業報告など全5議案が上程され、すべて可決された。任期満了に伴う役員改選では、趙頭洙氏が3期目となる理事長に再任した。

冒頭、趙理事長が挨拶。「去年の11月からスマスロ、今年の4月からスマパチがリリースされて、業界に変化の兆を感じている。まだまだ、色々な問題があると思うが、新たな時代に突入したということで、ここからまた組合員が一丸となって、力を合わせて業界を盛り上げていきたい」と述べ、組合員に向けて協力を呼び掛けた。

同組合に加盟する店舗は令和5年3月末現在で、前年比30店舗減少の330店舗。遊技機の設置台数は前年比9,098台減少の15万4,503台

と苦しい状況が報告された。

議事では、令和4年度事業報告に続き、令和5年度事業計画について説明。令和4年度事業報告では、「新型コロナウイルス感染症への適切な対応」「依存問題に向けた諸対策の推進」「手軽で快適な遊技が出来る遊技環境の構築」「子ども食堂支援等の積極的な社会貢献活動の推進」について報告。令和5年度事業計画では、「身近で手軽な大衆娯楽の確立」を基本理念に掲げ、「パチンコ・パチスロファンの回復・拡大」「パチンコ・パチスロ依存問題への対応」「広告宣伝への適切な対応」「安定したホール経営の推進」「積極的な社会貢献活動」を事業推進の基本とする方針が示された。



趙頭洙理事長

千葉県遊協

再任の星山理事長 「自己・家族申告プログラム導入率100%を目指す」

千葉県遊協は6月7日、千葉市の京成ホテルミラマーレにて第57回通常総会を開催。議事では事業報告・事業計画など全10議案が上程され、任期満了に伴う役員改選では、星山聖達理事長を再任した。

挨拶に立った星山理事長は、ホール営業における環境変化としてスマート遊技機の登場と、広告宣伝に対する自主的な取り組みの2点を挙げ、広告宣伝活動についてはガイドラインに沿った適正運用を求めた。また、「店舗数が減少している現状に沿った組織運営へリモデルしていく必要がある。本日の議案にも関連する事項が含まれており、様々な視点から組合組織のリモデル像を考え、実行していく必要がある」として、慎重な審議を促した。さらに大阪IR計画の認定を受け、これまで以上に依存症対策に注目が集まるところからも、県遊協として自己申告・家族申告プログラムの導入率100%を目指す方針を語り、導入状況の再確認を組合員に求めた。



新執行部

総会には、千葉県警察本部生活安全部の内川正年部長が来賓。内川部長は、「夢まるふあんど事業」を通じた防犯パトロールカーの寄贈や、メディアを通じての「電話de詐欺」被害防止対策の広報活動など、地域防犯活動への多大なる貢献を評価。その一方で、ぱちんこへの依存問題等、健全化を阻害する要因が存在することも事実と指摘し、利用客に対する依存問題の啓発資料を提示するなどの普及啓発活動のほか、18歳未満の可能性があると認められる者に対する年齢確認などの対策を推進するよう要請した。

議事に先立ち行われた寄付金贈呈式では、公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議と、千葉県警察育英会に寄付金が贈呈された。

東京都遊協

広告宣伝の重要性について再確認

東京都遊協は5月31日、都内文京区の東京ドームホテルにて第56回通常総代会を開催。議事に先立ち、9名の組合長に感謝状が授与され、10名の新組合長が紹介された。組合員125名中72名が出席し、総

代会は成立。議案審議では全8議案が挙手により承認された。

阿部恭久理事長は冒頭の挨拶で、「残念ながら180店舗以上が減ってしまい、ピーク時には1,630店舗以上あったところ、600店舗を割ってしまった」とした上で、広告宣伝に関して「警察庁の通達の主旨としては、緩和されたわけではない。しかし、一般的な産業として捉えられるような形での内容となっている。これは、遊技場営業者を信頼するというメッセージであると同時に、店長を含めホール経営者一人ひとりの責任が重くなったということでもある。こうした行政の信頼を裏切ることのないよう、自覚を持って日々営業に励んでいただければ」と協力を求めた。

行政講話では、警視庁生活安全部の森浩史風俗保安対策官が、広告宣伝の適正な運用、のめり込み・依存症対策、撤去遊技機の適正な処理、暴力団排除と再闇与防止の4項目を要請。特に広告宣伝については、「インターネット上における悪質な広告宣伝が増えてきており、警察にも多くの情報が寄せられている。隠語等を用いた脱法的な広告宣伝を行えば、のめり込みや依存防止対策の観点からも問題になる。店舗側に行政処分が下される可能性があることを認識していただきたい」と釘を刺した。

総代会後に行われた懇親会には、全関東遊技業組合連合会の佐藤孔一會長をはじめ、朝日健太郎参議院議員や木村義雄前参議院議員らが出席。東遊商の中村昌勇理事長が乾杯の音頭を取り、盛大に行われた。



阿部恭久理事長

神奈川県遊協 知恵を出し合い諸問題に立ち向かっていく

神奈川県遊協は6月23日、横浜市の横浜ベイホテル東急にて第57回通常総会を開催。組合員総数178名中、委任状を含む164名が出席し、令和4年度事業報告など上程された10議案すべてを可決承認した。

冒頭の挨拶で伊坂重憲理事長は、「社会貢献活動については、神奈川福祉事業協会と連携して、その時に必要な支援をしている。昨年は、ロシアのウクライナ侵攻に伴い神奈川県に避難してきたウクライナ避難民に対し、県が準備した県営住宅で生活できるように電化製品や家具などを迅速に取り揃えた。この支援活動については、テレビ・新聞で報道され、大きな反響があった」と振り返り、「スマパチ・スマスマ口をはじめ、多種多様な機種が登場し、パチンコ・パチスロ関連のテレビCMも増えて、業界に一筋の明るい兆しも見えてきている。広告宣伝ガイドラインも全国共通のルールで、よりフェアな形でファンに向けた適正な広告宣伝ができるようになった。ホールが安心・安全に遊技できる国民の憩いの場になるよう、知恵を出し合い様々な問題に立ち向かっていかなければならない」と組合員に協力を呼び掛けた。

来賓挨拶では、神奈川県警察本部生活安全総務部の太田広明課長が登壇。神奈川県遊協が取り組んだ、児童への心臓移植手術に関する支援、福祉車両の贈呈事業など、様々な社会貢献活動を評価したほか、「ぱちんこ営業に関する広告宣伝の規制については、業界団体が主体となって自主的に取り組んでいくことを求めるもの。今後は広告宣伝のガイドラインに沿って進めていただきたい」と要請した。

総会では議事に先立ち、退任する役員への感謝状授与のほか、永年勤続者、社会貢献及び業界のイメージアップに貢献した個人・団体への表彰式が開催された。

また、今期は任期満了に伴う役員改選が行われ、伊坂重憲氏が7期



伊坂重憲理事長

目となる理事長に再任した。伊坂理事長は、「理事長を12年務め、自分より年上の人方が少なくなってしまった。今後は若手を育てて、早く交代されるようにしたい」と述べた。

山梨県遊協 星野理事長が 「小さい組織だからこそできる団結力がある」と強調

山梨県遊協は5月30日、中巨摩郡昭和町のアピオ甲府タワー館にて令和5年度第56回通常総会を開催。組合員21名全員が出席し（書面出席1）、議案審議では「賦課金の額及び徴収方法」など全6議案が挙手により承認された。



星野謙理事長

星野謙理事長は冒頭、新型コロナ、受動喫煙法、旧規則機の撤去、ロシアのウクライナ侵攻による電気料金の値上げ、遊技客の減少といったここ数年の逆風に触れ、「当組合は現在、組合員21、店舗数49と、コロナ前より大きく減少しております。ここにおられる組合員は、苦難を乗り越えてこられた方々であり、遊技業界の発展のためにではなくてはならないと、改めてその努力に感服するとともに、感謝申し上げる次第です」と挨拶。最も組合員数が少ない県遊協になったこと

については、「小さいからこそできる団結力がある」と強調。さらに、「苦しい中においても净財を必要とされる団体・事業に還元し、昨年に引き続きパチンコ・パチスロ社会貢献機構から都道府県別の部で優秀賞を受賞することができました」と報告し、引き続きの理解と協力を求めた。

第6号議案では、「手軽で快適に遊技が出来る遊技環境を提供し、ファンの回復・拡大を推進しよう」「業界団体と連携を図り、各種施策を積極的に推進しよう」「ガイドラインに沿った広告宣伝の適切な運用を徹底しよう」「ホールを取り巻く厳しい経営環境の中、安定したホール経営を推進しよう」「地域社会との共存を図り、社会に必要とされる貢献活動を積極的に推進しよう」、以上のスローガンが採択された。

総会後は、4年ぶりとなる祝賀会を開催。水岸富美男県議会議長の乾杯の音頭とともに、盛大に行われた。

岐阜県遊協 新理事長の清水達浩氏が抱負を語る

岐阜県遊協は5月25日、岐阜市の岐阜グランドホテルにて第62期通常総会を開催。当日は先だってMIRAIぱちんこ産業連盟の新代表理事に就任し兼務が難しくなった金光淳用氏が副理事長に、理事長は新たに清水達浩氏が選任されたことも報告。議会では2022年度事業報告や2023年度事業計画書をはじめ全9議案が原案通り可決承認された。

冒頭、新理事長に就任した清水達浩氏は「本年3月に理事長を拝命しました。この3年半、私たちは新型コロナにより未曾有の困難に直面した。現状を踏まえ、遊技業界の未来を考えることが求められている。若年層の遊技人口の減少については、新しいゲーム形式やオンラインプラットフォームの活用など、新たなアプローチで魅力的な要素を提供する必要がある。ギャンブル依存症問題については、予防策の提言はもちろん、パチンコ・パチスロが健全な娯楽である、という事実の啓蒙活動も重要だ。また地域社会の役割としても、エネルギー効率の改善や、廃棄物の適切な処理など持続可能な遊技業界の実現も求められる。岐阜県内57法人、105店舗とともにより良い明日を切り開いていきたい」と意気込みを語った。

続く来賓祝辞では岐阜県警察本部の葛飾孝彦生活安全部長が登壇し「新型コロナも第5類に引き下げられた。生活スタイルも元に戻ろうと



清水達浩理事長

している。業界ではスマートパチスロ、スマートパチンコが導入され明るい話題も出始めている。広告宣伝についても昨年末に警察庁から通達が発出され、一定程度業界に委ねられることがとなった。皆様には引き続きぱちんこへの、のめり込み依存症対策、撤去済み遊技機の廃棄処理問題など営業の健全化に向けて協力をお願いしたい」と述べた。

議事では2022年度事業報告として新型コロナウイルス感染症への適切な対応やパチンコ・パチスロ依存問題への対応、積極的な社会貢献活動な

どが報告され、続いて2023年度事業計画書も承認。その他全9議案が原案通り可決承認された。役員補充選任では、3人が辞任したため現在10名であるところ、新たに1名が理事に選任され計11名となった。

総会終了後には岐阜県警察本部生活安全総務課の松岡孝至課長補佐により「健全営業について」と題した講話が行われた。松岡課長補佐は「お話ししたいことは3点。1点目は岐阜県の犯罪情勢について。ぱちんこ業界において最も多いのはICカードなどの盗難、置き引きなど窃盗犯。犯罪の未然防止のため来店客への声かけ、警察への協力要請などをお願いしたい。2点目はぱちんこ営業に関する事件や行政処分。岐阜県内では近年、法令違反の事件取り扱いは発生していないが、昨年、従業員名簿での行政処分はあった。全国では遊技機の釘曲げによる無承認変更事案が複数発生している。釘学校なるものの中も報じられた。釘は調整目的で触ってはいけないことは言うまでもない。随時立入検査もしているので、釘シートを活用して検定時の状態を維持していただきたい。3点目は広告及び宣伝の取り扱いについて。昨年末、警察庁から通達が発出された。趣旨は2点。1つは地域差を可能な限り解消すること。業界団体からの質問状へ警察庁から回答書が示されたが、そこでは違法性の判断に余地があるものの具体例が削除されたり、広告宣伝規制の違反とならない具体例が示された。しかしこれは緩和ではなく、実質的には平成24年以前の運用と変更はない。違反とならない具体例を使用していても、広告全体の内容次第では違反に該当することをご理解いただきたい。そしてもう1つは広告宣伝の健全化について一定程度、業界団体による自主的な取り組みに委ねられたこと。業界団体からガイドラインが示されている。組合としては、ガイドライン違反が疑われる広告宣伝情報の収集に努めていただき、該当事例があれば是正勧告など業界団体の自主的な健全化の取り組みをお願いしたい。県内営業所は10年前の219軒から昨年末は121軒と半減している。大変な現状ではあるが、違法行為に手を染めてはならない。集客を狙っての射幸心をそそる宣伝広告も慎んでいただきたい」と語った。

静岡県遊協 広告宣伝ガイドラインに対する適切な対応を

静岡県遊協は6月8日、静岡市のホテルグランビルズ静岡にて第62回通常総会を開催。組合員214名中208名が出席し(委任状を含む)、議案審議では全5議案が拍手により承認された。

富田直樹理事長は冒頭の挨拶で、「本年3月末現在、当組合は216店舗で最盛期の半数以下となるなど、業界の縮小傾向は色濃くなっている。このような情勢の中、昨年度は、依存問題への対応を業界全体の最優先課題として取り組み、自己申告、家族申告プログラムの導入促進、子どもの車内放置事案防止対策の強化などを継続して実施した」と振り返り、「今年度の県遊協の運営方針も、引き続き依存問題の対応を最優先課題として進めていく。新たな方針として、広告宣伝ガイドラインの内容を逸脱した広告宣伝が広まれば、業界に対する信頼は失墜すると思われることから、適切な対応にも取り組んでいく」と所信を表明した。

来賓挨拶では、静岡県警察本部の水嶋春彦生活安全部長が登壇。

「刑法犯の認知件数は20年連続で減少している。しかし、近年は鈍化傾向が続いている。今年は残念ながら速報値で増加に転じている。また昨今、報道を賑わせている、いわゆる闇バイトと称する凶悪な犯罪が広域で多発しており、背後には暴力団が関与する犯罪者グループが組織的に暗躍しているのは間違いない。SNSを利用して実行犯を募集する手口により強盗や特殊詐欺事案に関する緊急対策プランに基づく本県独自の対策プランを4月に策定し、現在、全力で取り組んでいる」と現況を説明した上で、「皆様に

は、各店舗において電光掲示板等を活用して防犯情報を提供し、特殊詐欺事案に関する注意喚起を行うなど、多大なるご協力、ご支援をいただいている。良好な治安を確保していくためには、地域住民、行政機関、そして遊技業をはじめとする各事業者の皆様方と連携した取り組みが必要。今後とも、ご理解とご協力をお願いしたい」と要請した。



富田直樹理事長

京都府遊協 白川鐘一理事長を10選

京都府遊協は5月31日、京都市上京区の京都プライトンホテルにて第59期通常総会を開催。併せて京遊連第71回通常総会及び京遊防第37回通常総会も開催された。総会では全7議案について審議され、すべて原案通り可決承認された。

冒頭の挨拶で白川鐘一理事長は「国内ではコロナ禍からの持ち直しが緩やかに進むと予想されているが、世界情勢は見通しが不透明と言わわれている。業界内に目を向けると、スマート遊技機の導入が始まっているものの、昨年度は営業店舗数・遊技台数が激減し、遊技参加人口も減少の一途を辿る厳しい状況である。今後も業界を取り巻く環境はますます厳しさを増すと思われるが、困難な経営状態が続く中、それぞれが利己的になり連携・団結が薄れることを危惧している。『地の利は人の和に如かず』これは孟子の言葉で、事にあたる際に地形の有利よりもそれに携わる人々の心が一つになっていることが最も大切であると説いている。当組合もこの総会を契機にさらに一致団結してこの難局に立ち向かい、依存症対策や法令遵守等に組織一丸となって取り組むと共に、社会貢献活動などの社会的責任をしっかりと果たしていくば、必ずや業界の未来は開けると確信しております、なお一層のご支援をお願いしたい」と呼びかけた。

議長団に杉本潤明副理事長、新井若尊理事、木下大佑理事の3名を選出して行われた議案審議では、事業報告など上程された7議案をすべて原案通り可決。令和5年度事業計画では、「依存問題に向けた諸施策の推進」「積極的な社会貢献活動の推進」などのほかに「高コスト体质の改善に向けた取り組みの推進」を新たに追加した全12項目を重点推進事項に掲げた。第6号議案の任期満了に伴う役員改選の件では、白川理事長の再任が決定した。



白川鐘一理事長

来賓では西脇隆俊京都府知事の祝辞を、代理で登壇した京都府健康福祉部の山本哲也副部長が代読。多額の寄付や全国車椅子駅伝競走大会の協賛、さらにこの度の犯罪被害者等への支援など、長年に渡る多大な貢献に対して改めて謝意を示したうえで「今後とも身近で手軽な大衆娯楽として地域に愛される、多くの方の信頼と支持を得て業界のみならず、地域社会全体の発展に貢献いただくことを期待申し上げる」と述べた。

続いて京都府警察本部の仲川徹生活安全部長が登壇し「新型コロ

ナ感染症が5類に分類されたが、厚生労働省からは今後の感染症に対する健康習慣が公表され、個々人の行動の基本的な方針が謳われたところである。本業界においてはスマートパチスロ、スマートパチンコといった新たな分野への取り組みがなされ、その進展が期待されていると認識している。今後、規制が緩和され人の流れや経済活動が活発化する中にあっても、安全かつ安心して多くの人々が娯楽を楽しめるよう、業界においても引き続き営業の健全化および依存症対策等を一層推進してくれるよう期待している」と述べた。

また総会では、社会福祉の重要性を深く認識し多額の寄付を行ったとして、公益財団法人京遊連社会福祉基金に対し京都府より感謝状が贈られた。

大阪府遊協 平川理事長再任で7期目へ

大阪府遊協は6月23日、大阪市天王寺区のシェラトン都ホテルにて令和4年度総代会を開催した。

総代会は組合員総数55名中、委任状を含む47名の出席により成立。議事では令和4年度事業報告や定款の一部変更の件、任期満了に伴う役員改選の件などを審議し、いずれも原案通り承認された。役員改選では平川容志理事長が再任。議事終了後には退任理事に対する感謝状贈呈式なども開かれた。

総代会には、大阪府警察本部生活安全部の奈良澤光昭部長、同保安課の成岡信尚課長、林秀行課長補佐が来賓。奈良澤部長は、府下の刑法犯認知件数の推移、増加傾向に歯止めがかかる特殊詐欺の被害金額を説明したうえで、同組合が推進する特殊詐欺被害防止活動に謝意を示し、引き続き犯罪の抑止に向けた広報啓発活動への協力を呼びかけた。

業界に対しては、「ぱちんこ営業における広告宣伝の健全化及びぱちんこへのめり込み・依存防止対策」、「遊技機の不正改造事犯の絶無」の2点を要請。そのうち広告宣伝に関しては、「業界における広告宣伝が、新規顧客の獲得や休眠顧客の掘り起こしといった従来の目的に沿ったものになっているか」という観点が必要。既存顧客や一部のヘビーユーザーをターゲットとした、隠語等を用いた見る者が見れば分かるような脱法的な広告宣伝を行うことは、そもそも目的からかけ離れたものであるとともに、のめり込み・依存防止対策からの観点からも問題」と指摘した。

続いて挨拶に立った平川理事長は、「今年度の大遊協は、意義ある社会貢献活動を柱の1つに掲げるとともに、広告宣伝ガイドラインの遵守徹底、のめり込み・依存防止対策等の取り組みを推進する」と宣言し、国内で初めて認定されたカジノを含む統合型リゾート（IR）の整備計画にも言及。今後は従来にも増して、遊技業界の依存問題への取り組みが社会の関心事になると予想されることからも、大阪府が昨年11月に設置した「大阪府ギャンブル等依存症対策推進会議」に参画し、推進計画に基づいた取り組みを推進しているとした。

総代会後には講演会が催され、都留文科大学の早野慎吾教授が「社会学から見たギャンブル依存～現場の皆様がギャンブル依存を正しく理解するために～」と題し、日本におけるギャンブルの歴史などを解説しながら、業界に求められることとして正しい知識を身につける必要性、ギャンブル関連の研究を推進することなどを挙げた。

大阪府遊連青年部会 金森健鎧部会長を再任

大阪府遊連青年部会は5月31日、大阪市天王寺区のシェラトン都ホテルにて第36回定時総会を開催。議事では令和4年度事業報告、令和

5年度事業計画、大遊連青年部会規約の改正の件、任期満了に伴う役員改選の件の4議案を審議し、いずれも原案通り承認された。



金森健鎧部会長

冒頭、挨拶に立った金森健鎧部会長は、業界が置かれた苦しい現況について「この状況を改善するためには、ホールを誰でも気軽に安全に遊べる場として提供し、既存顧客はもちろんのこと、新規顧客の獲得など遊技人口の拡大を図っていかねばならない。遊技の原点に立ち返ることも必要。かつて日本を代表する娯楽であったパチンコが、再び日本の代表的な娯楽として認知されるには社会における適正な評価、業界への正しい認識など、府民の皆様の理解や支持を得るために努力を継続していくなければならない」と決意を語った。

続いて大遊連の平川容志会長が登壇し、「客足の低迷、経営環境の悪化によるホール数の減少、依存問題への対応等、いま業界は多種多様な課題を抱えており、非常に厳しい現況にある。業界が一丸となり、地に足をつなぎながら遊技環境の整備を着実に実行する以外打開策はなく、青年部の新しい力こそが今後の大遊連を背負い、業界全体の発展に導いてくれるもの信じている」と述べ、「未来っ子カーニバル」をはじめとする今後の諸活動に期待を寄せた。

総会には大阪府警察本部生活安全部保安課より西川敦管理官、辻林諭行政第二係長が来賓。西川管理官は、未来っ子カーニバルについて「大阪府を代表する名実ともに素晴らしい社会貢献活動」として高く評価し、ぱちんこ営業の健全化という観点から、のめり込み依存防止対策の徹底、使用済旧規則機の適正な処分、子供の車内放置事故の防止の3点を要請した。

議事では、令和4年度事業報告並びに収支決算等承認の件として、近畿地区スマート遊技機等勉強会の出席や、第36回未来っ子カーニバルについて府内の児童養護施設等33施設・団体の児童1,756人が参加し、青年部会員とのジャンケンゲームのほかフリースケートやフリー遊泳をはじめ、大型遊具等の各種コンテンツを充実させたことを報告。次に令和5年度事業計画や予算の件においては、未来っ子カーニバル等の事業継続などが審議され、大遊連青年部会規約の改正の件、任期満了に伴う役員改選の件の4議案ともに原案通り可決承認された。任期満了に伴う役員改選では、金森部会長を再任した。

定時総会後には講演会が催され、将棋棋士・杉本昌隆八段が登壇。「師匠が語る、藤井聰太という才能」と題し、弟子への接し方や育て方、棋士になるまでの厳しい道のりを説明。「才能に手を加えてはいけない」「『当たり前』に疑問を持つ」「苦手を作らず、得意も作らず」

「運に頼らない」など、自身の体験談や師弟としてのエピソードを語った。



将棋棋士・杉本昌隆八段

関西遊商 小西哲也理事長を3選

関西遊商は5月24日、大阪市中央区のホテル日航大阪において第62回通常総会を開催。5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、総会は3年ぶりに組合員直接参加となった。

総会に先駆け開かれた代表者研修会では、大阪府警察本部生活安全部保安課の林秀行課長補佐が講話。日頃の社会貢献活動に謝意を示し、大阪府下の犯罪情勢を報告したほか、業界に向けては、①遊技機の不正改造事案の根絶および流通過程における健全化、②使用済



み旧規則機の適正な処分、③児童・乳幼児の車内放置事案の防止の3点を要請した。

続いて、同組合の社会貢献活動に対して感謝状の贈呈が行われた。幡多伸子区長（大阪市浪速区）、林田潔常務理事（大阪府共同募金会）、駒田修調整監（大阪府赤十字血液センター）から感謝状が贈呈され、幡多区長は「浪速区では安心・安全な町づくりを目指し、犯罪抑止への取り組みを進めている。貴組合からこれまでいただいた31機の防犯カメラが区民生活を守り、防犯対策に役立っている」と防犯カメラの寄贈や地域の清掃活動について感謝の意を表した。

総会では小西哲也理事長が、会員各社のメイン事業である中古遊技機流通について「2022年度は約55万台と、2021年度の約75万台から大幅に減少している。10年前と比較すると半減しており、厳しい状況は続いている」と現状を報告。スマート遊技機の登場については「今後の展開に大いに期待しているところ。日工組のKIBUN PACHI-PACHI委員会による諸活動が、従来のファンのみならず新規ユーザーや休眠ユーザーにも届けられることを期待している」と語った。

議案審議では、2022年度事業報告をはじめとする全5議案が上程、すべて原案通り承認された。任期満了に伴う役員改選では、小西理事長を再選した。

総会後の懇親会では、来賓を代表して大阪府遊協の河本勝弘副理事長が祝辞を述べ、京都府遊協の白川鐘一理事長の乾杯の音頭で開会した。

兵庫県遊協 スマート機移行へも粘り強く適応力の発揮を

兵庫県遊協は6月9日、神戸市中央区のANAクラウンプラザ神戸において第55回通常総会を開催。当日は、併せて兵庫県遊連66回定時総会、兵庫県遊防44回定時総会も開催した。



平山龍一理事長（左）

冒頭、挨拶に立った平山龍一理事長は「昨年度の遊技機規則改正による遊技機撤去ショックが冷めやらぬ前にスマート機移行に伴う諸問題の対応を余儀なくされている状況だが、今は粘り強く適応力を発揮して食らいついていくことが重要だ。新型コロナウイルスも第5類感染症に位置付けられ、今後の経済活動に一層弾みがつくことが期待されるが、ウクライナ戦争の長期化による世界的なエネルギー危機などもあり、昨年に引き続き厳しい社会経済情勢の中での開催となった。令和4年度にはギャンブル依存症対策について我々は各種対策を地道に進めた結果、当局からパチンコ業界に求めていたほぼすべての取り組みについて『目標は達成されている』との評価を得ることができ、社会的にも我々の努力が認められた。引き続き、依存症対策を着実に進めるために、業界の実態を正しく行政側に伝えていくことが肝要だ。合わせて、社会貢献活動も進めていかなければいけない。今年度も『はあ～とふるふあんどう支援事業』は中止となったが『少年の健全育成・安全安心な地域社会づ

くり支援事業』として活動費を支援した。社会に貢献しながら業界の地位向上を目指していく」と述べたうえで「最後に広告宣伝ガイドラインは規制緩和ではない。脱法的な広告宣伝は業界の信頼を失墜させる」と釘を刺した。

来賓では、公務中により出席の叶わなかった齋藤元彦兵庫県知事に代わり、兵庫県県民生活部の中井佳奈子次長が壇上に立ち「新型コロナウイルス感染症法の位置付けが第5類に移行されたことで一つの節目を迎えた。コロナ禍の間、休業要請や独自ガイドラインの作成など、業界を挙げて協力していただき感謝している。行政だけでなく企業団体などあらゆる方々のパートナーシップのもとで誰一人として取り残されることのない温かな社会を構築しなければならない。また貴組合では母子生活支援施設への支援、特殊詐欺被害防止活動など様々な活動にも取り組んでおり、感謝を申し上げる」と兵庫県知事の祝辞を代読した。

続いて、兵庫県警察本部生活安全部の蓮井賢一部長に代わり、兵庫県警察本部生活安全部保安課調査官の山下義宏氏が壇上に立ち「特殊詐欺の被害防止活動や暴力団の排除活動など警察業務のご理解とご協力、また社会貢献活動に長きにわたってご尽力されていることに敬意を称する。業界ではスマートパチンコ、スマートパチスロの導入など転換期を迎えており、一方で新紙幣への対応や依存症問題、広告宣伝規制の問題、釘曲げなど無承認変更事案の問題など、取り組むべき課題は数多く存在する。問題の解消に向けて皆様がこの業界の先頭に立ち、今後もパチンコ産業が県民の憩いを与える大衆娯楽として繁栄されることに期待している」との内容が代読された。

議事では全8議案が審議され、すべて原案通り可決承認。第7号議案の辞任に伴う役員補選では7名の理事、1名の監事が新たに選任された。

総会終了後には、昨年に引き続き懇親会を盛大に開催。参議院議員の末松信介参議院予算委員長も駆けつけ登壇、祝辞を述べた。

和歌山県遊協 社会貢献大賞の受賞を発表

和歌山県遊協は5月31日、和歌山市内のホテルグランヴィア和歌山にて第58回通常総会を開催。議事では、2022年事業報告並びに2023年度事業計画など6議案が審議された。続く第二部では一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構より社会貢献大賞を受賞したことを発表。優良従業員表彰も行われた。

第一部、議事運営での事業報告書によると、2022年末における組合員の店舗数は前年同様の64店舗と横ばいだったものの、遊技機設置台数は3万170台と、前年より1,193台増となり10年ぶりで増加に転じた。また和遊協不正防止対策委員会では（株）ジーティネット職員とともに遊技機に対する立入検査の実施実績や、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会での助成実績、パチンコ・パチスロのめり込み防止に向けた取り組みなど、合わせて10に及ぶ



金貴如理事長

2022年度の取り組み実績が報告された。また2023年度の事業計画（案）として、パチンコ・パチスロファンの回復・拡大の推進、広告宣伝への適切な対応、積極的な社会貢献活動などが基本方針として示された。

第二部では社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が、一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構から社会貢献大賞特別永年活動顕彰の受賞が決定していることを報告。感謝状および記念品が贈呈される役員は中川明美元副理事長、南憲男監事、南憲二元理事の3名であることも併せて発表された。和遊協社会福祉事業協力会は平成2年8月に設立し33年目を迎えた。これまで取り組んだ助成の累計は延

べ1,613件、総額6億5,260万円に及ぶ。次に優良従業員への表彰では、LOVE延時店の真鍋徹さん、LOVEの田中裕次さんが優良従業員として表彰され、代表して真鍋さんが表彰状と記念品を受け取った。

続く理事長挨拶では金貴如理事長が登壇し「業界は今、たくさん問題を抱えている。アフターコロナに向けていよいよ動き出す中で、諸問題を一つ一つ解決していくなければならない。その一つの力として組合活動を通して諸問題を解決していくことを、今期・来期に向けて、また産業の未来に向けて動いていきたい」と意気込みを語った。

來賓祝辞では、和歌山県岸本周知事の祝辞を和歌山県商工労働政策局長の大川伸也氏が代読し「日頃から車内放置等の事故防止や依存症問題に向けた活動、福祉施設の助成事業などその取り組みに深く感謝している。令和4年の緊急事態宣言発出時、パチンコ・パチスロ店は3密が発生しやすい場所として取り上げられ、県内すべての店舗で臨時休業いただいた。その後も業界への風評被害の中、貴組合においてガイドラインを作成いただき、消毒、検温や台間ボードの設置など徹底した感染防止対策を行い、また県に対しても大量のマスクを寄付していただいたことを今、思い起している。それもようやく5月より新型コロナウイルスは5類に移行し、台間ボードも順次撤去されていると聞く。今後も身近で手軽な大衆娯楽として誰もが安心して楽しめる環境づくりに取り組んでいただきたい」と感謝を伝えた。

続いて和歌山県警察本部生活安全部の岸谷孝行部長が登壇。岸谷部長は「貴組合では平素から防犯カメラの設置、社会福祉事業の助成など地域社会の発展に多大な貢献をされている。またぱちんこ宣伝広告のあり方、依存症防止対策、さらなる社会貢献活動の推進など様々な取り組みをいただいているが、今後とも引き続き、適法適正な遊技環境へ向けた業界全体の取り組みに期待している」と祝辞を述べた。

総会終了後には3年ぶりに懇親会も開催。冒頭に金理事長が挨拶し、来賓で出席した和歌山ヤクルト販売株式会社の衣川恭司社長の乾杯の音頭で盛大に開会した。

岡山県遊協

千原理事長「参加人口、店舗数減少率はまさに非常事態。大衆娯楽の原点に立ち返る必要性」を強調

岡山県遊協は6月15日、岡山市のホテルグランヴィア岡山にて2023年度の通常総会を開催。合わせて岡山県遊技業防犯協力会および岡山市パチンコ業協会・同防犯協力会の総会も開催された。総会では、2022年度事業報告や2023年度事業計画など5議案が上程、審議された。

当日は総会に先立ち、同組合が昭和40年から出資している一般財団法人岡山県青少年財団（末長範彦理事長）による助成金・補助金贈呈式が行われた。助成金交付では岡山県産業教育振興会等11団体へ計101万円が、補助金交付では岡山県少年警察協会連合会等14団体へ計128万円が贈呈され、これで設立時から本年までの寄付受取総額は約2億3,440万円となった。

総会では、冒頭挨拶に立った千原行喜理事長が「昨年10月に発表されたレジャー白書では、パチンコ・パチスロ参加人口は720万人とピーク時の75%減、売上は16.4兆円と半減している。店舗数も本年4月末で6,639店舗とピーク時の70%減。岡山県も同様にたいへん厳しい状況で、ピーク時の60%減まさに非常事態と言える状況だ。要因は新型コロナの影響や多様なレジャー産業の競合、若年層のパチンコ離れ、またスマート遊技機が思うような集客効果にまで至っていないこともある。このような厳しい現状を打開するためには、ギャンブル依存症対策や社会貢献活動等をより進化させながら様々な角度から対策を取る必要がある。ホール経営においては利益率を上げるのではなく増客に



千原行喜理事長

より利益率を下げて、数多くのお客様が賞品交換の楽しさを得られる営業を行ってお客様を増やすこと。これにはいわゆる脱等価の問題も含め、今一度、大衆娯楽としての原点に立ち戻る必要がある。より一層、我々組合員が一丸となり継続して創意工夫を重ね、死に物狂いで切り開いていくしかない」と決意を熱弁した。

続く祝辞では岡山県警察本部の荻野英俊生活安全部長が「パチンコ業界におかれでは誰からも愛される大衆娯楽としての発展を目指し、業界の健全な発展に向けてご尽力をされている。一方で社会問題としてぱちんこへの依存問題、遊技機の不正改造事犯、賞品買取事犯、広告宣伝など健全化を阻害する要因も存在する。こうした厳しい現状を改めて認識し、適切かつ着実に取り組みを進めていただきたい」と挨拶。

次に岡山県警察本部生活安全企画課の中西豊課長より講話があった。「業界が取り組むべき課題はいくつかある。1点目は、広告宣伝のあり方。ご承知の通り昨年12月には警察庁通達が10年ぶりに改正となった。ただし今回の通達改正は、各都道府県ごとの解釈、運用の違いによって生じていた広告宣伝の地域差を解消するもの。規制緩和がなされた、との認識がごく一部であるようだが、実質的な変更是なくこれまでと何ら変わらない。広告宣伝の健全化に一層の取り組みをお願いしたい。2点目は、のめり込み依存症対策。取り組み状況に店舗間の温度差が見られる。自店は十分か、形骸化していないかの点検を行っていただき、さらなる改善と進化をお願いしたい。3点目は児童の車内放置事案の防止。児童が車内に残されたまま熱中症等で死亡する痛ましい事案が発生している。昨年は見回りにより児童を発見、大事に至らなかった事例もあった。今後も注意喚起や、スタッフによる駐車場の定期的な見回りをお願いしたい。4点目は、ぱちんこ営業に関する違法な事案の絶無。遊技機不正改造事犯や賞品買取事犯が後を立たない。これは賭博との一線を画す上で根幹となる規制に違反するもので非常に由々しき事態。警察としても悪質な違反に対しては厳正に対処する方針だが、組合としても違反行為を絶対に容認しない環境づくりをお願いしたい」と述べた。



日本赤十字社や岡山市等から感謝状が授与された

総会後に行われた祝賀パーティーでは、岡山県遊協から日本赤十字社岡山県支部・一般財団法人岡山県青少年財団、公益社団法人岡山県防犯協会へ計300万円が、岡山市ぱちんこ業協会からは一般財団法人岡山県青少年財団へ10万円の寄付金贈呈が行われ、次に日本赤十字社や岡山市等から感謝状が授与された。来賓祝辞では、会場に駆けつけた木村義雄元厚生労働副大臣や逢沢一郎衆議院議員らが祝辞を述べ、回胴遊商の大饗裕記理事長の乾杯の挨拶で華やかに始まった。

広島県遊協

延川理事長が再選 「設立60周年を迎えるにあたり更なる一致団結を」

広島県遊協および同防犯協会連合会は6月16日、広島市のリーガロイヤルホテル広島にて令和5年度通常総会を開催。組合員246名が出席し、議案審議では県遊協で計7議案、防犯協会で計9議案が上程され、それぞれ審議。役員改選では、延川章喜理事長が再選した。

冒頭挨拶に立った延川理事長は「今年5月19日から、ここ広島市でG7サミットが開催された。ウクライナのゼレンスキーや統領もサプライズ参加され、平和を全世界にアピールする絶好の機会となっ



た。岸田総理にとっても、そして県民にとっても非常に喜ばしい出来事だった。一方でコロナ禍では、経済活動制限だけでなく我々の業界はいわゆるスケープゴートにされる、という理不尽なことも発生。旧規則機の撤去も重なり、廃業するホールも全国的に増加するなど大きなダメージを受けた。しかしコロナが5類に分類された今も、その市場規模の縮小に歯止めがかからない状況は続いている。遊技人口の回復は喫緊の課題。昨年12月23日付の警察庁通達での広告宣伝に関し、我が県でも総付け景品の提供を、全国的な内容に沿った形で是正し緩和するという運用方針についての改正を本日、議事で協議したいと考えている。少しでもホール経営にプラスになるよう考え、こうし

た荒波に立ち向かうために組合が一致団結し、正しい姿を胸を張って表していく必要がある。我が組合も60周年を迎える。一人ひとりが問題意識を共有化し、連帯強化を図っていただきたい」と抱負を語った。

来賓祝辞では、広島県警察本部生活安全部の濱本博志部長、広島労働局労働基準部監督課の伊達健司課長が祝辞を述べた。

行政講話では広島県警察本部生活安全総務課許可等事務担当の林田辰男室長が登壇。林田室長は「お願いしたいことは大きく2点。1点目は、ぱちんこへのめり込み依存症防止対策。大阪IRは国から認定を受け、広島県では昨年9月に広島県依存症対策連絡協議会が設置された。そのギャンブル部会に貴組合も入られている。今後一層の対策が求められる。自己申告、家族申告プログラムについては重ねてお願いしたい。2点目は広告宣伝等の健全化の徹底。昨年12月23日の警察庁の通達はご承知の通り。貴組合でも本年3月23日に理事会において説明させていただいた。この趣旨は、今まで平成24年通達により指導していたが、都道府県間で地域差が出てきた。それを解消するものであって、決して規制自体が緩和されたものではない。違反となる内容が変わったわけでもない。全日遊連でガイドラインが策定されているので、これをぜひ、守っていただきたい。最後に、これから暑い季節を迎える。子供の車内放置事案にも、ご注意を払っていただきたい」と語った。

総会終了後には懇親会も開催。会場には来賓として全日遊連の阿部恭久理事長も駆けつけ祝辞を述べるなど盛大に行われた。

九州遊商 新理事長に國分寿人氏を選出

九州遊商は5月30日、福岡市のホテルオークラ福岡において第35回通常総会を開催。新型コロナウイルスが第5類に移行したこともあり、今年は4年ぶりに会場での総会開催となった。総会終了後の臨時理事会では、新理事長に國分寿人氏が選出された。

冒頭、挨拶に立った岩下卓世理事長は「総会を会場で行えるのは4年ぶり。コロナも5類に分類され経済活動も活発化している。一方で業

界では、長引いたコロナ禍でファンの足がホールから遠のいている。全日遊連データでは店舗数が今年4月末で約6,600店舗と急激に減少、スマート遊技機の設備投資もできるホールとできないホールに分かれしており、ホール格差は広がっている。一方でスロットの稼働は良くなっているものの、その分パチンコの稼働は少し減少し、ホール内の総客数はあまり増えていないように思える。休眠ユーザーの呼び戻しや新しいファンを増やすことが業界の最重要課題。今年4月の中古流通台数は前年比65%、認定申請は31%とそれぞれ減少している。販売会社も厳しくなっているが、過度の安売りや実務費等の金額を不当に下げるなどの対応は点検確認の手抜きにも繋がりかねないので控えていただきたい」と述べた。

次に永年功労者4名への表彰が行われた後、議案審議へ。審議では令和4年度事業報告や令和5年度事業計画(案)をはじめとする全8議案が上程、すべて原案通り承認された。任期満了に伴う役員改選では役員選挙が行われ、本人出席81名、委任出席31名の計112名による全員投票によって役員17人、監事2人が選出された。

総会閉会後には臨時理事会が開催され、代表理事として新たに國分寿人氏が理事長に選任されたことを発表。挨拶に立った國分新理事長は「コロナも落ち着きつつあるが、業界ではホール数減少からも分かる通り、まだまだ厳しい状況が続いている。当然、遊技機や設備を取り扱う我々にとっても厳しい状況は変わらない。しかし厳しい状況だからこそやらなければならないことも多々ある。理事一同、しっかりと取り組んでいきたい」と抱負を述べた。

次に来賓祝辞として福岡県警察本部生活安全部生活保安課の中村健一課長と、九州地区遊技業組合連合会の松尾道彦会長が登壇。中村課長は「ぱちんこ業界では昨年、旧規則機から現行規則機への移行が完了し、最近ではぱちんこ玉やメダルに触れることがなく遊技ができるスマート機の導入が進んでいる。今後も中古遊技機の流通は活発になると思われるが、不正遊技機の流通防止、中古遊技機流通の健全化、使用済み遊技機の適正処理への取り組みをお願いしたい。また、のめり込みから日常生活に支障を生じるギャンブル等依存症に関しては、本年3月、福岡県ギャンブル等依存症対策推進計画の一部が見直され、官民連携によるより一層の取り組みが求められている。貴組合においても積極的な取り組みをお願いしたい」と述べた。

九遊連の松尾会長は「私たちの業界も、新型コロナウイルスや規則改正など、大変な3年間だった。スマート遊技機という新たな遊技環境がスタートした今、これまでのあり方を抜本的に見直すとともに、手軽で身近な遊びを提供するという原点に立ち返って、お客様第一で行動していかなければならない」と語った。

その後に行われた懇親会では、冒頭に國分新理事長が挨拶し、来賓で出席した日遊協の新富雅哉九州支部長の乾杯の音頭で開会、盛大に行われた。



永年功労者4名への表彰式

パチンコ産業の歴史⑯

パチスロのジャンルが多様化、100万台超へ

創刊60周年記念にあたり、業界の歴史を振り返る意味において「パチンコ産業の歴史シリーズ」を再掲載しています。※この原稿は2011年10月号に掲載していた「パチンコ産業の歴史⑯」を一部加筆・修正したものです。

1 基準変更前のアイデア 「7ライン機」の登場

パチンコの「2回ループ禁止」「確変50%まで」「確変5回リミッター」とする規制により終焉したCRバブル。その業界不況を救ったのが「リプレイハズシ&15枚役狙い」の打ち方で大ヒットしたユニバーサル販売（現ユニバーサルエンターテインメント）製「クランキーコンドル」や、「チャレンジタイム（CT）」を搭載したサミー製「ウルトラマン倶楽部3」など斬新なパチスロ機の登場であることは前号で述べた。

しかし、パチスロの勢いはまだまだ加速していく。新たなジャンルとして1998年10月に山佐が「ドクターエー7」と「アストロライナー7」を発売。これは、今まで5ライン機が常識だったパチスロに初めて「有効ライン数7ライン」というゲーム性を採用したものだ。

もっとも当時、特に有効ライン数の規定はなかった。慣例として各メーカーで「1枚投入で1ライン・2枚投入で3ライン・3枚投入で5ライン」というゲーム性が引き継がれていただけだ。それをわざわざ「7ライン」としたのには、ビッグボーナス確率と密接な関係がある。

当時の規則では、ビッグボーナスは「表面上、全組み合わせの1,500分の1を超えないこと」という決まりがあった。21コマのリールが3つなら「 $21 \times 21 \times 21 = 9,261$ 通り」の組み合わせがあることになるが、この1,500分の1なので「 $9,261 \div 1,500 = 6.17$ 」となり、ビッグボーナス図柄は最大でも6通りまでしか搭載できなかった。当時、最も多かったのが「左リール3個×中リール2個×右リール1個」とボーナス図柄を配列し、合計6通りとするパターンだ。これが5ライン機なら「 6×5 ライン=30通り」のボーナス図柄の並び方があることになる。

また「ソフト上の内部抽選確率は、表面上の組み合わせの±30%とすること」という決まりもあった。従って当時、ビッグボーナス確率は「9,261分の30」の±30%の範囲、つまり「237.46分の1～441.0分の1」という範囲内で、BB抽選を設定していた。

しかし、これを7ラインとすることにより、単純にビッグボーナスの組み合わせは「 6×7 ライン=42通り」に増えた。それによってビッグボーナス確率も「9,261分の42」の±30%となり、結果「169.6分の1～315.0分の1」の間で設



山佐製「ドクターエー7」

| 設定 | BB確率 | RB確率 | 出玉率 |
|----|---------|---------|--------|
| 1 | 1/202.3 | 1/606.8 | 94.3% |
| 2 | 1/195.0 | 1/585.1 | 96.8% |
| 3 | 1/188.3 | 1/565.0 | 99.3% |
| 4 | 1/182.0 | 1/546.1 | 101.8% |
| 5 | 1/176.2 | 1/528.5 | 104.3% |
| 6 | 1/176.2 | 1/409.6 | 106.8% |

定できるようになる。「7ライン機」の最大の特徴は、今まで240分の1程度までしか甘くできなかつたビッグボーナス確率を、170分の1近くまで甘い仕様にできる点にあったといえる。

2 新基準による「大量獲得機」の登場

7ライン機の登場より時間を遡ること半年。1998年4月1日、遊技機規則の「技術上の規格解釈基準」が改正された。当時の「遊技機の認定及び型式の検定に関する規則」には「入賞に係る図柄の組み合せの数は、すべての図柄の組み合せの数の百分の十一を超え、百分の四十を超えないものであること」とあるが、ここにある「入賞に係る図柄」については「ビッグ・レギュラー・小役・リプレイ」であると解釈されていた。つまり、すべての入賞図柄の合計数が全体の11%～40%にする必要があった。ハズレ停止出目を、最低でも全停止図柄の60%の組み合わせまで用意しなければならない。しかし1998年、技術上の規格解釈基準の改正で、この「入賞に係る図柄にはリプレイを含めない」こととなったのだ。

では、これによりどんな変化があったのか。リプレイ分の



鈴木 政博

株式会社 遊技産業研究所
代表取締役

立命館大学産業社会学部卒業後、ホール経営企業の管理部・営業本部を経てホールコンサル会社に入社。業界向けセミナーの開催や新機種FAX情報収集を統括、新機種の導入アドバイザー、経営コンサルタントとして活動。2002年、㈱遊技産業研究所に入社。遊技機の新機種情報収集及び分析、遊技機の開発コンサルの他、TV出演・雑誌連載など多数。

組み合わせが「入賞に係る図柄」でなくなったことにより、減った分の小役の組み合わせを増やす必要が出てくる。これに伴い、図柄配列の自由度が上がったのに加え、同時に図柄の引き込みに関する計算方法も変わった。さらに大きかったのは、保通協の型式試験試験時において「期待値」はチェックしなくなり、実射試験上で「出玉率」と「連續役物比率」をクリアすれば適合するように検査方法も同時に変わった点だ。実は、それまでは「ビッグボーナス中の小役ゲーム中の出玉期待値は2.0を超えるものでないこと」が適合条件に含まれていた。しかし、この試験方法の変化により「目押しせず順押しで消化した場合に、出玉率と連續役物比率がOKなら適合」となったのだ。

そこで登場するのが「大量獲得機」だ。ビッグボーナス中のJACゲームシフト確率を下げる。そしてボーナス中の小役ゲーム中は「目押しせず順押し消化すれば、出玉率、連續役物比率ともクリアする」が、実は小役ゲーム中に「リプレイハズシ」や「特定小役目押し」を駆使すれば、最大で600枚近く出るという機械が出てきたのだ。大量獲得機の第1号機はサミー製「Bin貧神さま」である。大量獲得機は、その後もIGTジャパン製「ホッパーキング」や山佐製「花月」など続々と登場し、最終的にはアルゼ(現ユニバーサルエンターテインメント)製「大花火」が空前の大ヒットを記録するに至る。



ユニバーサル販売製
(現ユニバーサルエンターテインメント)
「HANABI」



サミー製
「Bin 貧神さま」

この1998年という年は、パチンコの5回リミッターの冷え込みをカバーするかのように、飛躍的にパチスロが設置台数を伸ばした。パチスロ界においてはまさに転機となった年だ。「ニューパルサー」一色だったパチスロのシマに、Aタイプの「サンダーV」や「HANABI」、CT機の「ウルトラマン倶楽部3」、7ライン機の「ドクターエー7」、大量獲得機の「Bin貧神さま」や「ホッパーキング」などが次々と導入されていく。さらに一部店舗では、後に検定取り消し処分となる「リズムボーカイズ」などを導入するところもあった。単純に射幸性が上がっただけでなく、ジャンルの広がりに加え、遊べる台から勝負できる台まで、ファンが自分自身で選んで遊べる「バラエティ化」に成功したのが最大の要因だったのだろう。この1998年、パチスロ設置台数は歴史上初めて100万台を超えた。

(以下、次号)

**遊技機に関する
全ての情報は
ここにある!**

パチンコ業界を勝ち抜く為に必要な NEW INFORMATIONはここに!!

- ◆ 業界向けのセミナー開催
- ◆ 組合等の各種講演会への講演依頼受付、講師の紹介・派遣
- ◆ 遊技機メーカーの開発コンサル、開発 販売機種評価

- ◆ ホールの新機種・中古機導入アドバイス
- ◆ 遊技機の機種情報収集および分析、市場調査
- ◆ 遊技機関連の雑誌 情報誌の編集、執筆等

株式会社
遊技産業研究所



<https://u3ken.com>

〒125-0061
東京都葛飾区亀有5-44-11
SUZUZENビル1003
TEL 03-3834-8777
FAX 03-5688-2333

意外に慌ただしい6月

日工組の内規改定があってライトミドル、甘系の開発企画自由度が高くなったり、ガイドラインQ&Aが出たり、毎年恒例の日遊協総会での課長講話があって、6月の業界動向重要イベントはこの3つ、という雰囲気もあるが、実はその後半の方が業界動向としては重要な気がしている。14日の遊技産業議連では遊技機の話よりもホール営業の振興策にベクトルが転換されているし、19日のギャンブル等依存症対策推進関係者会議においては、公営競技の電話相談で最も多い内容が宝くじだった、ということが共有されたり、阿部委員（全日遊連理事長）が都留文科大学早野教授の講演内容などを関係者会議に提出したりと、政治や政府内での動きにとても重要なものが確認できている。

市場的には6月も相変わらず元気なのはパチスロの方でありぱちんこはまだ苦しいところ。7月にスマパチがまとめて導入開始となったがこれがどこまで支持を集めのか、まだ結論は出ていない。6月の主要業界団体の総会後の懇親会・祝賀会では、日工組榎本理事長が、苦戦しているぱちんこをなんとかして盛り上げる旨力説するという場面が続いていた。既に昨年の参議院議員選挙で主要団体の幹部らの連携は緊密になっていることから、団体間連携も含めてぱちんこ市場振興もどのように実現するか、真剣に取り組む必要がある。内規改定はもちろんその一助としての位置づけだろうが、これで終わりとはならないだろう。榎本理事長の言葉を借りれば「良くなるまで必ず進化し続ける」である。一年前「ぱちんこのおかげでパチスロがここまで苦しくともなんとかやっていける」と言われていた状況にまで戻さないといけないという危機感は日工組を中心におそらく業界内すべての職域で共有されている。

他にも主要業界団体の総会に寄せる警察庁松下課長の挨拶の内容に毎回のように含まれていた話が2024年問題だ。この問題はまだまだ業界関係者の間では、認識されている割合が低いようなので、少しだけここでも触れておく。

2024年4月1日から、トラック運転手の時間外労働が年間960時間上限となる（月80時間）。これは働き方改革関連法の一環であり、具体的には労働基準法の改正によって実現する法律上の義務だ。違反すれば罰則も規定されているから刑事事件にもなりうる。また事業許可についての行政処分もあり得る。

運転手の労働時間制限が生じるのは、運送業一般としてはかなり厳しい。というのも、繁忙期を考慮すれば、この上限を超えている労働実態が運送業全体にはかなり多いからだ。働き方改革というくらいだから、「労働時間が極端に長くならないように『ブラック労働をなくそう』くらいのイメージではあるが、運送業は給与体系がまた特徴的。走行距離で稼ぎが変わるドライバーも多いことから、「ブラック労働回避で所得低下」になりかねない、という指摘もある。

また、基本的には業務の効率化で対応することになるのが運送業者だが、それでも足りない部分は人出を増やす等になる。ところがドライバーの人出不足、高齢化などもあり、さらには人出を増やせばコスト増。その分を料金に転嫁すれば荷主はより価格競争力の強い運送業者に鞍替えし、中小の運送業者にとっては死活問題となる。

これが2024年問題の一般論。そして我々の業界は遊技機を専門的に運ぶ運送業者が必要不可欠なのだ。

警察庁のトーンは一定ではっきりしている。それは「業界でしっかりと協議して要望をあげてくれば、警察庁として真摯に対応する準備がある」である。もう一年を切っている改正労働基準法施行前にできることをやっていかないと、遊技機の運送はホール営業にとって大前提だ。現在、さまざまな関係者による協議が水面下で始まっている。来年4月までにどのような対応となるのか、警察庁がどのような調整

POKKA吉田

本名／岡崎 徹
大阪出身。
業界紙に5年在籍後、上京してスロパラ運営など。
2004年3月フリーへ。
各誌連載、講演、TV出演など。
お問い合わせなどは公式HP
「POKKA 吉田のビー・ドット・ジェイピー」
(www.y-pokka.jp)」か本誌編集部まで。

を図ってくれるのか、注目しておきたいところだ。

また、この原稿が世に出るときにはまだ事前となるが、8月7日に初日を迎える新機種がやたら多くなっているのも特筆すべきかもしれない。もちろんその新機種群の中で最重要視されているのはガンダムS E E D。最終的に何台まで伸びるか詳細を知らないが、当初準備分の3万台は全然超えていると聞いている。発表会も見に行ったが売れるのは間違いないレベルの注目機だ。売れるのならば、是非とも市場で成功してもらって、Re:ゼロ以降たいしたヒット機のないP機市場を活性化させてほしい。また、パチスロはかなり数が多くなっている。現状、ぱちんこよりもパチスロの方が市場は元気なので、まずは最も売れているであろうガンダムS E E Dが成功し、(今のところ4機種ある)パチスロの中で半分の2機種も成功すれば、一気に遊技機市場は楽になるが、果たしてどうなるか。ホール営業職域の経営状況の厳しさを考えれば、この辺で皮算用がホンモノとなることを願いたいところだ。どんどん店舗数減少のトレンドになっているところを打破するすれば、今も昔もこれからも、おそらく遊技機が多くの客に支持されること以外に手段はないと思うからだ。

また、全国各地で豪雨等の災害被害が続いている。現在、多くの地域(遊協など)や法人ごとに、自治体等と災害時の避難活用の協定を結んでいるが、例年通り今年も災害は多くなっている。梅雨、そして台風シーズンと考えればあと数か月は災害の可能性が低くはない。地域の住民が客というのがぱちんこ営業のビジネスモデルであるから、災害関係の視点は店舗単位、法人ごとにそれぞれしっかりと持っていたい。

さらには夏。6月の時点で厳しい暑さの日も増えた。そして今年もほとんどの地域で電気代は昨年よりもさらに上がることもあり得る。とはいえ、営業所内の空調を緩めるの

は集客視点でご法度だ。だからバックヤードが酷い環境になっている法人がかなりあるという。私が暑さに極端に弱いから言いたいのだが、バックヤードの空調を緩めて節約するのであれば、バックヤードのスタッフはクールビズどころではなくて、半パン半袖などの超軽装を許すなどしないと健康状態にまで影響しかねない。冬は着こめば対応もできるが、夏は脱ぐのに限界があるので。しかし電気代の高騰が続くのは、とても頭が痛い問題である。

通常の6月は、いいとこ日遊協総会での課長講話くらいのものであり、あとはどの団体も儀式的な総会をするという認識だった。しかし今年は総会そのものも、課長講話「以外」の点でも、かなり業界動向が慌ただしかった6月ということが言えるだろう。

今から8月7日の週の全国的な新機種営業データがどうなるか、注目しておきたい。



初代北斗の拳の頃のおもひで。

はい皆様ご機嫌麗しゅうつ! 夏真っ盛りのtwenty twenty-threeをいかがお過ごしでしょうか。謎のオッサンin東北でございます。

かれこれもう3ヶ月弱、このボクがパチンコしていないという事実。ゴールデンウィークに、初代北斗の拳世代としてはどーしてもスマスロ北斗の拳を打っておきたくて、ムリヤリ時間を空けて2時間ほど打ったのを最後に、全くパチンコする時間が取れなくて7月末に至ります。16歳からパチンコを始めて32年ほど経ますが、打ってない期間が最長不倒記録をぶっちぎり更新中で、もはや禁断症状さえも心地良い今日この頃でございます。

さてさて、今回はそんな「初代北斗の拳」の頃のおもひでを語りましょうそうしましょう。

オースティンパワーズって知ってる?

アイツとの最初の出会いは、まだ店長になる前…ホールの役職で1ヶ月30日中28日は通し勤務(8:00~翌1:00)してた頃。もはや記憶もブツ飛ぶほどの超絶ブラック漆黒労働をしていたので、あまりよく覚えてないのだが…前年にパチンコ版のCR北斗の拳が壮大にスペリ散らかしており、決して強い版権ではなかった。スロットも新台導入当初は全然注目されておらず、後に一世を風靡する「バトルボーナスシステム」も、実は数ヶ月前にオースティンパワーズ(IGTジャパン)がほぼ近いスペックで世に出ており、こちらも当然メーカー的な事も含めて、地面にめり込む勢いでスペリ散らかしていた。さらに当時現役の超爆裂機達と比べると、どうしてもイマイチ爆発力が足りないのも否めなかったね。

スロースターター

なので、近隣店舗でも北斗を導入したのは3軒に1軒くらいで、台数も多くて4~5台ほどだったのを覚えている。自店には4台入り、別のメイン導入機種の陰に隠れて稼働開始。あまり雑誌にも大きく取り上げられていなかったので、ボーナス絵柄の【7】と【北斗の拳】の違いもあまり知られていないで、7揃い=一番エラい・黒揃い=BAR扱いでショボイという固定観念で、稼働してしばらくは北斗揃いで不機嫌になる人もいたものだった。

今でもそうだが、新台初日はフル稼働が当たり前。それが2~3日経ち1週間経ちした頃に、空き台が目立つかどうかが肝心なのだ。元々少台数だった北斗の拳はそこにも助けられた

形となり、全く空き台が出ないフル稼働を続ける。常連に話を聞いてみると、

(常・ω・`)「これ、通常時に色々考えさせられてオモロイで!」

だそうだ。

射幸性の獣

初期設置から1ヶ月経ってもまだまだフル稼働を続けるケンシロウは、3ヶ月ほど前に設置され始めた吉宗先輩と並び、ホールの看板機種の立ち位置をGET。ちなみに吉宗の711枚1ゲーム連は、当時三流四流メーカーだった大都技研がメーカー間の紳士協定をフルシカトして「射幸性の獣」としてブツ放したらしい。同時期に他社開発がよく「あれは開発者なら、射幸性の最大化として誰しも考えてたんだけど、敢えてやらなかった事」と嘆いていたのを覚えている。さらに言うと、初代牙狼の時のサンセイも同様らしい。

また話が逸れかけたが、戻そう。北斗の拳が予想外の高稼働を続けていると、やはりメーカーには再販の要請が殺到するワケで。サミーとしても千載一遇のボーナステージとなり、けっこう早い段階で再販が確定する。かなりの希望台数が集まって案件バンクとなると、そこはやはりパチンコ業界である。当然のようにスロット次機種のワンタッチャブルや、売れ残りのCRワイワイビンゴ、さらにCRソニックザヘッジホッグ・CR猛獣王・CR力道山などなどが自動的に定価で付いてくる夢のワンダーランドに。

保通協への御布施

第一次の再販を終えても全く鎮火しない北斗の拳フィーバー!さっきもチラッと名前の出た「吉宗」も液晶の品質を上げただけの「吉宗S」を実質再販!スロット界はまさに【北斗吉宗時代】となる。メーカーとして地力があるのは当然サミーで、当時の大都技研は吉宗のヒットで首の皮が繋がったような常態。再販ペースも圧倒的に北斗の拳の方が高くて、何回再販してもすぐに売り切れを繰り返し…再販の度に新パネルにするという遊び心もクリティカルヒット!神がかった売れ方で最終的には62万台という、今後も絶対に破られないであろう金字塔を樹立するに至る。ちなみに販売台数第2位は…この初代北斗の拳が撤去の時に、その後釜として売り出された「北斗の拳SE」で34万台なのだが、設定6でも出ない出玉性能がウケずに撃沈したのは有名な話。まあ当時はアレな



プロフィール

CRAナカムラ氏

奈良・愛知・岐阜・広島で店長職を10年歴任。

その後、大阪の某チェーン店で統括営業本部長職を経て独立。

常に打ち手目線を持ちつつ…と言えば聞こえはいいが、この男自身
パチンコするのが三度のメシより好きという重症患者。

現在はコラム連載や漫画の原案をこなしつつ、複数の企業を顧問
先に持つなんちゃってコンサルタントとして活躍中。

のよ、各メーカーはいっぱい機種開発して、保通協への御布施（1機種180万円）の意味合いも込めてとりあえず検定取るもの、やっぱり「これは面白くねえww」って分かってる機種はお蔵入りという形で封印してたんだよ。北斗の拳SEもそのパターン丸出しだったのよ？だって検定期間が丸々3年なかったからね。これは検定取ってから年単位で寝かされてた証拠なんだ。

1店舗平均40台以上

4号機末期はほんとに各メーカーのお蔵入り機種が乱発されていて、1番分かり易かったのが山佐。最初から売る気ないもんだから、正式な機種名がめちゃくちゃだった。例えば、販売名称：ジャイアントパルサー（型式名称：エディション2）とか、販売名称：燃えよ！功夫淑女（型式名称：ラウンド1）とか、一目で分かる地雷臭、ロデオの「俺の空」も型式名称はR-Fだったね。そして総じて検定期間が残り1年とか1年半とか。

はいまた話が大きく逸れた！戻すぞ！よくよく考えてみると、62万台って当時のホール軒数が多く見積もって15,000だとしても…1店舗平均40台以上設置されてたって事だからね。ハンパない。何軒も「北斗の拳専門店」があったし、人気はあっても生産能力が追いつかなくて26万台に留まった吉宗とは、大きな差が生まれた結果となる。

150万台！？

初代北斗の拳が62万台・北斗の拳SEが34万台と、これだ

けで100万台に迫る勢いなのだが、さらに北斗の拳SEの後釜として5号機の新型北斗「北斗の拳天覇の章」も12万台売っている。でもまあ…SEと天覇は揃って「オマエは北斗を名乗るな！帰れ！」という評価だったんだけどもね。3機種で108万台、そして忘れてはならないのが初代再販時に「CRリンクのどうにもとまらない」か「CRわ。」を3台買えば初代北斗の拳の新パネルを1台買う権利が貰えるといった…あまり大きな声では言えない超絶殿様販売方法による利益。かなーり控えめに推測して、トータルで150万台は行ったんじゃない？当時の新台価格でザックリ計算すると…だいたい5,400億円っ！えぐいっ！初代北斗の拳発売から、約4年間に渡る一連の流れでこれだけの売り上げ。そりゃ一笑いが止まらんですわな。

店側の天国ループ

初代北斗の拳フィーバーの途中で初めて店長になったナカムラだったが、ホールから見てもやっぱり北斗と吉宗はダントツで素晴らしい機種だった。共通点は「ガッツリ利益を頂いてても稼働が落ちない」という所で、結局これが何にも勝るワケだ。まあ吉宗はメーカーとしてまだ未熟だったが故にゴトが酷すぎたけど、両機種ともに低設定でも勝手に適度に出るし、それで玉を見せる事もできるから、それ以上に客が突っ込むという店側の天国ループ、粗利のプールができるからイベントで相当ムチャできるようになり、さらに店が盛り上がる。

（ﾟДﾟ）ええ機械やった。

うまく時代がマッチしたのが大きいから、再来はないと断言できるが…願望としてはまたあんな機種が出てきて、衰退してるパチンコ業界の流れを変えて欲しいね。



LIME Co., Ltd.

**売らせて頂きました。
買わせて頂きました。
という感謝の気持ちで…
売る側も買う側も笑顔で笑壳**



〒760-0079 香川県高松市松縄町 1108 番地 3 TEL.087-865-7171/FAX.087-865-7172/Mail.info@lime-co.jp



チャーリー湯谷のパチンコ見聞録

市場ニーズと相反する、業界の動き

コロナ自粛明けより、社会生活が通常に戻りつつありますが、未だパチンコ・スロットの業況回復の兆しはなく、稼働低迷が続いている。特にパチンコについては「回らない・回せない」との不満の声が大きく、もう市場から何年も表明されているのに一向に改善にはつながっていません。逆に、売上減を客数増でなく遊技機の射幸UPによる「客単価UP」でカバーしよう、という策を続けている為に離反ユーザーが広がるばかりで、市場縮小が止まりません。

こういった「射幸UP」の遊技機開発の背景にはホールの業況回復につなげる狙いとともに、一定の販売台数を確実なものにして、次なる機種の「投資」につなげる原資確保、というメーカーの思惑もあると思います。またホールも、新台入替で集客のキッカケにしたいが、一方で、この巨額の設備投資局面の為、最低でも新台購入費用の回収は確実にしたい思いが、より遊技機運用を厳しくしているのではないか。しかも、未だ稼働下落は止まらず底が見えない状態なのに、ベースの低い「遊技単価の高い新台入替」がメインの集客策では、前述した客数増にはつながりません。ターゲットも「ギャンブルユーザー」に絞られて、その市場（パイ）はより限定的になっています。

これから数年先も、メーカーは同じように「遊技機性能の向上=射幸UP」で、ホールや業界全体の市場を増やそうとするのか？ ホールもその動きに呼応して、市場縮小しても、遊技単価の高い「ギャンブルユーザー」によりターゲットを絞って「賭場のような、鉄火場のホール経営」を目指すのか？ 大きな判断・決断の時に来ていると感じます。

マーケット・インが出来ていない

過去、パチンコ業界が厳しい局面に突入した時は、常に遊技機規則改正をキッカケに「射幸」を上げ、市場が拡大してきた事実があります。もちろん、そこには依存問題・不正改造問題等の「社会問題」と折り合いをつけながら紆余曲折があったわけですが、ここ数年で劇的にユーザーの遊技動向・参加頻度が変わりました。

コロナ前後で社会や生活スタイルが大きく変化した事や余暇が多様化したという事もありますが、最大の問題は「超・少子高齢化社会の到来」と個人的には考えます。これまでのヘビーユーザーだった人達の多くが現役を退き年金受給での生活者が増えた事、また極端に若年層の人口が減少し、想定以上に参加人口が増えない事などがあり、といった変化

に適応できていない事が業況回復しない一因となっている、と考えます。

一言で述べるとマーケット・インが出来ていない、つまり「お客様に寄り添い、価値提供していく」事が出来ていない、という事です。常に、自社の「利益」最優先で市場にアプローチする「プロダクト・アウト」なのです。本来、ギャンブル以外の「価値提供」と、それに共感してもらうことが成長には不可欠なはず。ここは、中々個人・個店だけで変えていくのは困難なので、業界全体で「課題の共有」を図り、時間をかけていく必要があると考えます。

近未来は、さらに市場縮小が続く！？

ここまで述べてきたように、ユーザーが離反しているのに「射幸の高い新機種の開発と入替を繰り返す」だけでは、さらに市場が縮小していくのは必至でしょう。なぜなら、それは「ギャンブル」以外に中々「価値」を感じてくれるユーザーも少なく、金銭的にもついていけないユーザーがさらに増える可能性が高いからです。そのような経営環境を見越して、現在の店舗の状況を観察・分析し、再度、店舗コンセプトを見直して対策を講じて欲しいと思います。

特に「ターゲットの選定」と「提供価値」については、ギャンブル以外、実現可能な手段が限定的ですが、といって何も手を打たなければ、市場縮小の波に飲まれるだけです。

ゆえに、戦略・店舗コンセプト変更は必須条件で、まずはいち早く、経営資源の「過去・現在・未来」を整理し、やれる事・やれない事を明確にした上で、日々の営業に尽力頂きたいものです。

深刻にあらず、真剣であれ！

あまりにネガティブな材料ばかりの業界なので、つい、思考が「深刻」に考えがちですが、深刻になり過ぎると逆に「動くに動けなくなる（フリーズ状態）」ので注意して欲しいと思います。ここまででの「マーケティングの失敗」を真摯に受け止め、真剣に、本気で問題解決に努めて欲しい、と考えます。

PROFILE

チャーリー湯谷

インターネットや携帯サイトで独自のコラムの執筆、フジテレビCS放送721チャンネル「天才のパチンコ」にて解説者として出演など、パチンココンサルタントからパチンコライターまで多岐に渡る活躍をみせる。



もっと自由に、
もっと簡単に、
どこにでも設置

どこにでも簡単に設置。従来の島では出来なかったレイアウトも実現可能に。
単体研磨機を用意し従来の遊技機にも対応した新時代の島システムです。

Isoletta
単体島



SCMR16
単体研磨機



設置タイプは 2 種類

レール固定式 ————— 台間を自由に設定可能



レール
単体島をレールに乗せボルトで固定するだけです。

アンカー固定式 ————— 自由なレイアウト



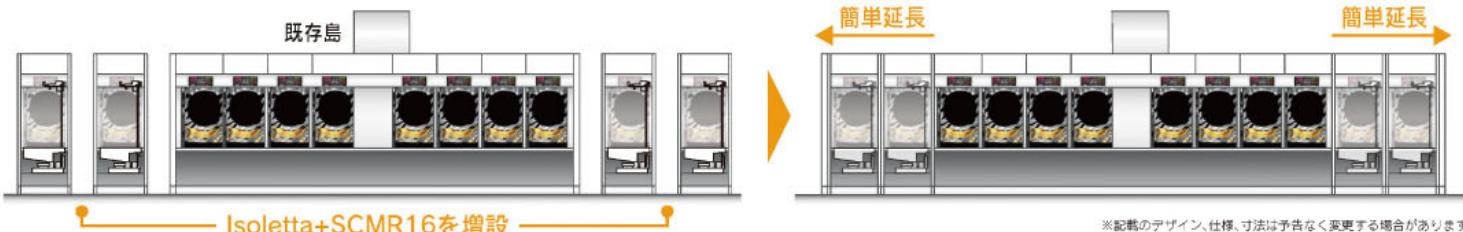
アンカー
従来の固定方式、単体設置でも搖れに強い構造設計。

各種台間機器

従来の機器に加え大容量の下部BOXも設置できます。



既存島への増設対応 両端にIsoletta+SCMR16を増設するだけで簡単に延長できます。



※記載のデザイン、仕様、寸法は予告なく変更する場合があります。

エース電研グループ

本社 東京都台東区東上野3丁目12番9号 〒110-0015 TEL.03(3835)0171 (代表)



札幌 011(825)1000・帯広 011(825)1000・青森 017(783)4100・岩手 0198(26)1105・仙台 022(788)3430・秋田 018(863)7888・郡山 024(927)5710
埼玉 048(291)3515・東京 03(3834)6151・横浜 045(590)5010・金沢 076(240)1550・長野 0263(40)4605・静岡 054(236)5511・名古屋 052(709)1827
京都 075(661)6017・大阪 06(6632)4791・神戸 078(382)2031・岡山 086(236)6200・広島 082(263)2212・山口 083(902)6780・高松 087(865)6017
福岡 092(710)3890・宮崎 0985(41)5170・鹿児島 099(257)6212

・新製品紹介・ NEW PRODUCTS INFORMATION

新台入替情報がバージョンアップ、3件登録可能に!

新台に期待するユーザーへの訴求効果がアップ

ピーワールドはこのほど告知ツール「新台入替情報の設定」のリニューアルを発表した。今回のリニューアルでは、従来1件のみだった登録可能件数を3件に増加しており、今まで同様に無料で利用できる。ホールは直近の新台入替情報だけではなく、次々回以降の導入機種も同時に告知できるようになるなど、新台に期待するユーザーへの訴求効果を高めた仕様となっている。

都道府県別的新台入替情報ページでは店舗ごとに登録した機種を表示。個別機種ページでは、その機種の導入予定店舗が検索でき、検索結果のページに導入予定ホールの一覧が表示される。

問い合わせ先

(株)ピーワールド

TEL 03-3344-2300

URL <https://www.p-world.co.jp/>

・スマホサイト



・PCサイト



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

ゲン担ぎを好むユーザーへの稼働促進に最適な商品が新登場。

本体は、緊張をほぐしたり疲れを癒す作用が期待されているストレスリリーザーという素材で、実際の神社で祈祷した海運証紙はパッケージ底面に貼付けてあるので海運パワーにも期待大！ 遊技に向かう際はムニュムニュしながらパワーをもらったり、ストレス解消にも役立ちそうだ。パッケージが奉案台になっているため、持ち歩かないときは奉案台に祀って海運パワーをチャージしよう。

問い合わせ先

ぱちキャラ! オンライン (株)大宏

TEL 03-3973-0522

URL <https://www.taikonet.co.jp/>



「SAMURAI ENERGY ソードアート・オンラインコラボ缶」

カロリー、糖質ゼロの国産エナジードリンク！

大平商会から、日本人好みに合わせた飲みやすいテイストで、しっかりとした飲みごたえなのに0キロカロリーの「SAMURAI ENERGY」と「ソードアート・オンライン」がコラボしたエナジードリンクが登場。

最小ロット各15本×4種類の60本での販売を各営業所、オンラインともにスタートしたので是非チェックしてみよう。

問い合わせ先

(株)大平商会

TEL 03-3833-8981

URL <http://www.ohirasyoukai.com/>



©2020 川原 磯/KADOKAWA/SAO-P Project

掲載希望の商品がございましたら下記住所宛て(メールでも受付中)までパンフレット等の資料をご送付下さい。
関連業者様へ 〒125-0061 東京都葛飾区亀有5-44-11 SUZUZENビル1003 TEL:03-5688-2777
遊技日本合同会社「遊技日本」編集局・設備機器紹介係(info@yugi-nippon.com)

新規ファンを増やすためにも 多種多様な遊技機開発ができる環境整備を

日電協

小林友也 理事長

今年6月8日に開かれた通常総会で理事長に就任した小林友也氏。業界全体がコロナ禍以前の状況まで回復しない厳しい経営環境に陥るなか、どのように業界を牽引していくのか、その胸中を聞いた（6月27日、日電協議室にて）。

今回の役員改選では、副理事長、理事の世代が大きく若返ったことも一つのトピックだと思います。次世代の組合運営を担う人材育成についてどのように考えていますか？

皆さん歳は若くとも業歴が長い方ばかりです。気心を知る仲間ですし、どんどん先頭に立っていただき私も現実的に対処していきたいです。理事長職はいずれ誰かが継いでいくものなので、色々な経験を積み業界の中で動いていただければと思います。

保通協の適合率は、依然として厳しい水準のままで推移しています。この状況について、組合が担える部分での打開策ありますか？

適合率は非常に難しい問題で、機械性能と密接な関係にありますので、組合として打開策を明示することは難しいと思います。ただ、組合では規則改正後から不適合の原因分析を行っており、AT機は1,600回試射試験での不適合がかなり多く7～8割を占めています。一方、ノーマルタイプはシミュレーション試験での不適合がほとんどです。適合率向上の一助となるよう不適合の要因分析を行政にも開示して、理解を得られたらと思っています。

総会時に「特にスリープユーザーに再度遊技してもらうために、ノーマルタイプのようなシンプルで遊びやすく、適度な射幸性を持ったパチスロを提供していくことも必要」と仰っていました。

第一に、既存ユーザーの減少を食い止め、スリープユーザーをホールに呼び戻すことが重要です。様々なアンケートを見ても今の機械は「勝ちにくい」、「遊ぶのに時間がかかる」という声が多く、ノーマルタイプは勝ちやすく時間がかからない遊技である一方で、獲得枚数に不満を感じる声も多いことも事実です。今後ノーマルタイプが既存ユーザーを食い止め、スリープ・ノンユーザーの呼び起こしの一助になるものとしたいですし、様々なノーマルタイプにも期待したいですね。

次の規則改正では実現できそうですか？

適度な射幸性を持ったノーマルタイプを求めるニーズは確かにあります。それに応えることも就任中の課題だと思っていますし、ユーザーが様々な台を選択できるようにする必要があると感じています。そのためにも、兼次相談役（前理事長）の路線を継承し、結ばれた行政との信頼関係を今後も維持していきたいです。

また、今後3年から5年程度でパチスロの大半をスマート遊技機化することを掲げておられました。この先のパチスロ市場をどう見ていますか？

ホール店舗数は6年間で30%も減少していますが、このペースでいけば10年後には5,000店舗に、20年後には3,000店舗を割り込むかもしれません。そうならないようにするために新規ユーザーを増やす必要があり、パチスロメーカーとしては多種多様な遊技機を開発できる環境整備はもちろん、射幸性・遊技性で多様なラインナップをリリースしていかなければならないと思いま



す。これによりホール様も新規特性に合ったオペレーションが可能となり、ユーザーの増加にも繋がるのではないかでしょうか。

遊技人口の増加に向けた新たな施策はありますか？

リニューアルしたパチスロサミットONLINEでは、既存ユーザーから休眠・新規ユーザーとその輪を広げるようなWebとSNSで参加型施策を夏以降に展開していきます。この流れは日工組の「KIBUN PACHI PACHI委員会」の協賛企画であり、業界全体で行う遊技人口増加に向けたプロモーションの一環だと考えています。夏の「お台場冒険王」には日電協組合員も多数出展する予定ですし、先日実施した上野試打会も秋にはパチスロ版で開催します。さらに、10月21日にパチスロサミットを実施することで、その後に続く日工組の「みんなのパチンコフェス」と全日遊連の「ファン感謝祭」への道筋を作りたいと思います。

被災地復興活動やパラアスリート支援などをされていますが、今後の社会貢献活動についてお聞かせください。

私たちは常に多様化を続ける社会と共生していく必要があります。東日本大震災での目に見える支援も、今を生きる人に寄り添うことを目的として実施しました。その延長線として2018年以降、パラ陸上選手への応援を続けています。今年は7月にフランス・パリで開催される世界パラ陸上に、走り幅跳びで日本とアジアの記録保持者である中西麻耶選手と、車いす陸上で100mと200mの日本記録保持者の生馬知季選手の二名が出場します。この大会は2024年に開かれるパラリンピックの前哨戦で、優秀な成績であれば出場内定できるとのことですので是非頑張ってもらいたいと思います。同じ年には神戸で世界パラ陸上もありますので、日電協としてはこれからも精一杯、応援を続けていきたいですね。

ありがとうございました。



日本電動式遊技機工業協同組合

理事長 小林友也氏

1958年5月生まれ、東京都出身。東海大学工学部卒業。日電協では1996年に監事に就任して以降、副理事長、筆頭副理事長を経て理事長に就任。

New Machines

サンスリー

P GO! GO! マリン3000



| | |
|---------|-----------------------------------|
| 大当たり確率 | 1/199.8 |
| 右打ち中確率 | 1/99.9 (*1) |
| 賞球 | 1&5&15 |
| RUSH突入率 | 約40% (*1) |
| RUSH継続率 | 約77% (*1) |
| ラウンド | 2R or 10R (10C) |
| 出玉 | 約300個 or 1,500個 or 3,000個 (*2) |
| ST回数 | 144回 |
| 時短回数 | 50回 |

*1 大当たりとc時短の合算値
*2 2,150個×2回

—ライトミドルで「3000BONUS」搭載!

三洋物産はこのほど、「P GO! GO! マリン3000」(製造元:サンスリー)の販売を発表した。突破型の一種二種混合タイプで、ライトミドルでありながら「3000BONUS」を有しており、一撃性が魅力のマシンとなっている。

初当たりはすべて2Rで、必ず時短50回の「臨戦態勢」に移行。ここを突破できればST144回の「GO!GO!RUSH」となるのだが、その条件は「大当たり、またはc時短」。合算確率が1/99.9のため、突破率は約40%となっている。右打ち中の大当たりは、すべて10R。しかも、大当たり2回が1セットとなっている「3000BONUS」があり、その振り分け率は約30%と高いため、ミドルタイプに負けないくらいの爆発力があるのだ。具体的な振り分けは、「3000BONUS」が約30%、10R(約1,500個)が約51%、ST再セットが約19%となっている。

「GO!GO!RUSH」には、多彩な予告を楽しめる「スタンダードタイプ」や魚群が大チャンスとなる「魚群告知タイプ」など4種類の演出モードがあり、任意で選択可能。「3000BONUS」濃厚となる演出も多数搭載している。



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

ディ・ライト

P 真・一騎当千～桃園の誓い～



| | |
|------------|--------------|
| 大当たり確率 | 1/319.7 |
| ST中図柄揃い確率 | 1/99.9 |
| 賞球 | 1&4&15 |
| ST突入率 | 約70% |
| 騎士恋愛継続率 | 約70% |
| ハーレムタイム継続率 | 約81% |
| ラウンド | 10R (10C) |
| 出玉 | 1,500個 |
| ST回数 | 120回 or 163回 |
| 時短 | 100回 |

©2019 塩崎雄二・少年画報社／
一騎当千WWパートナーズ



—連チャンが上位RUSHを呼ぶ!

大一商会はこのほど、「P 真・一騎当千～桃園の誓い～」(製造元:ディ・ライト)の販売を発表した。前作「P 真・一騎当千」から約1年しか経っていないが、単なるスペック違いではなく、しかも新枠での登場となる。

コンセプトは“萌え 極”。美少女たちのセクシーかつ熱いバトルが満載のコンテンツだが、セクシーに寄せているわけだ。「ハーレムモード」「ぷるん告知」など、名前だけでもそれとわかる演出が多数搭載されている。

スペックはミドルの一種二種混合タイプで、大当たり出玉は約1,500個固定。RUSHは、普通図柄を抽選する普図STタイプで、初当たり時の多くは普図ST120回の「騎士恋愛」だが(継続率約70%)、最大2回の大当たりでST163回の上位RUSH「ハーレムタイム」に昇格し、継続率が約81%になる。この、連チャン数で継続率が変化する“自力格上げシステム”が、スペック面の大きな特徴だ。また、100回時短の「チャンスタイム」は引き戻し確率が1/450と低いものの、大当たりを射止めれば「ハーレムタイム」直行となる。

New Machines

オリエンピアエステート

L戦国乙女4 戦乱に閃く炯眼の軍師



| 設定 | AT初当たり確率 | 出玉率 |
|----|----------|--------|
| 1 | 1/272.7 | 98.2% |
| 2 | 1/267.3 | 99.0% |
| 3 | 1/255.3 | 101.2% |
| 4 | 1/238.2 | 105.2% |
| 5 | 1/223.2 | 110.2% |
| 6 | 1/217.1 | 113.0% |

お馴染みなのに新しい「強力ワRUSH」！

平和はこのほど、「L戦国乙女4 戦乱に閃く炯眼の軍師」(製造元:オリエンピアエステート)の販売を発表した。機種名通り人気の「戦国乙女」シリーズで、同社グループとしては早くも3機種目のスマスロとなる。

ゲームフローは従来機とよく似ており、違和感なく遊技可能。チャンスゾーン「乙女アタック」、または前兆の「軍議ステージ」を経て、(疑似)ボーナス「戦国乙女BONUS」を引き当て、消化中のレア役などでAT「強力ワRUSH」を目指す流れだ。「強力ワRUSH」は純増約2.5枚/Gで、50G保持してスタートする。消化中のレア役は、「ゲーム数の上乗せ」「ボーナス(出陣BONUS)」「ボーナスの高確率状態」を同時に抽選。レア役以外では「ヤマカンチャンス」がボーナスのチャンスとなっており、4択の押し順當てに成功すればボーナス確定となる。

また、純増約5.0枚/Gの上位AT「真強力ワRUSH」も搭載。突入契機は、「出陣BONUS」で人気キャラ・ヨシテルの登場など、多彩。エンディング後も大チャンスが訪れ、いつもの「乙女」以上にアツいゲーム性となっている。



©HEIWA
Character design by SHIROGUMI INC.

SUN SUN SUN

ぱちスロ 乃木坂46



| 設定 | AT初当たり確率 |
|----|----------|
| 1 | 1/361.8 |
| 2 | 1/348.0 |
| 4 | 1/297.2 |
| 5 | 1/273.5 |
| 6 | 1/254.9 |
| 0 | 1/147.1 |

「ぐるぐるループ」は継続率約70%！

京楽産業は7月10日、「ぱちスロ 乃木坂46」(製造元:SUN SUN SUN)の販売を発表した。同社グループのスマスロ第2弾で、もちろんアイドルグループ「乃木坂46」とのタイアップ機だ。

通常時は、レア役からチャンスゾーン(CZ)を目指すゲーム性で、CZ「大変身ZONE」がATの入口となっている。ATは純増約2.6枚/Gで、必ず特化ゾーン「LEGEND ATTACK」からスタート。ベル揃いやレア役でゲーム数を上乗せし、リプレイが揃うまで継続する。平均獲得は100Gだ。

ATは演出の異なる「Music Rush」と「LOVE RUSH」があり、好きなほうを選んでプレーできる。どちらを選択しても、レア役からCZを経由し、ゲーム数の上乗せや「LEGEND ATTACK」を獲得しつつ、ロング継続を目指す流れ。最大の出玉トリガーは「降臨CHANCE」といい、さまざまな契機から突入する。激アツなのが、AT終了後に突入するパターン。「ぐるぐるループ」の大チャンスで、約70%でATに再突入し、同確率でループする。期待枚数は2,000枚以上だ。



©乃木坂46 LLC ©KYORAKU

New Machines

KPE

防空少女ラブキューレ2～極限の共鳴～



| 設定 | BB確率 | RB確率 | ART確率 | 出玉率 |
|----|---------|---------|---------|--------|
| 1 | 1/299.3 | 1/448.9 | 1/549.4 | 97.9% |
| 2 | 1/297.9 | 1/445.8 | 1/527.8 | 98.7% |
| 3 | 1/296.5 | 1/442.8 | 1/485.5 | 100.3% |
| 4 | 1/295.2 | 1/439.8 | 1/421.3 | 104.2% |
| 5 | 1/293.9 | 1/436.9 | 1/403.7 | 105.1% |
| 6 | 1/292.6 | 1/434.0 | 1/384.9 | 108.0% |

終わらない感覚になるARTを搭載

コナミアミューズメントはこのほど、「防空少女ラブキューレ2～極限の共鳴～」(製造元:KPE)の販売を発表した。同社としては初のスマスロで、2017年登場の「防空少女ラブキューレ」の後継機となっている。「スマスロ=AT機」のイメージが強いが、本機はA+ART。ボーナス確率に設定差はほとんどなく、ARTの初当たりと継続で勝負が分かれる仕様となっている。

BBの獲得枚数は約150枚。RBは約40枚。いずれも、消化中にカットイン演出からの7揃いでART確定となる。また、チエリーやスイカなどで変化する内部状態によっては、ボーナスを引いただけでARTが確定することもある。

ARTの純増は約1.1枚/Gで、特化ゾーンによって初期ゲーム数を決めてからスタートする。最低保証は40Gだ。ゲーム数の上乗せ以外に、セット数の上乗せ、ボーナス当選などによる特化ゾーンもあり、これらがロング継続のカギ。また、「ソニックモード」は次回ボーナスまで継続するARTだが、“ボーナスを引いても終わらない状態”を擁しており、期待枚数は約2,700枚となっている。



©Konami Amusement

新日テクノロジー

S 織田信奈の野望 全国版



| 設定 | AT初当たり確率 | 出玉率 |
|----|----------|--------|
| 1 | 1/280.6 | 97.7% |
| 2 | 1/264.8 | 99.0% |
| 4 | 1/227.3 | 102.5% |
| 5 | 1/205.3 | 105.1% |
| 6 | 1/158.4 | 110.3% |

6人全員を嫁にできれば上位AT突入！

フィールズはこのほど、「S 織田信奈の野望 全国版」(製造元:新日テクノロジー)の販売を発表した。忠誠度がカギを握るゲームで、6人の姫武将を嫁にできれば上位ATに突入するゲームフローが特徴となっている。

通常時に目指すのはもちろんATなのだが、大きなポイントとなっているのが忠誠度。リールの左右に6人の姫武将が描かれており、それぞれに4段階の忠誠度が設けられている。これをアップさせていくことで、チャンスゾーン(CZ)やATを有利に進められるようになるのだ。

ATは差枚数管理型で、純増は約2.5枚/G。複数の上乗せ特化ゾーンを有しており、レア役などでそれらを目指す。忠誠度は通常時から引き継ぎ、上乗せ性能に影響を与えるため、最初に「大きなポイント」と述べたわけだ。さらに、姫武将全員を嫁(忠誠度MAX)にできれば、上位AT「極上嫁武将RUSH」に突入し、上乗せ特化ゾーン突入率、上乗せ性能ともに大幅にアップする。また、AT終了後は20Gの「姫ぐりカレンダー」に突入。引き戻し期待度は約30%だ。



© Mikage Kasuga 2019
©2012 春日みかげ・SBクリエイティブ／織田信奈の野望製作委員会
©SPIKY ©SHINNICHIE TECHNOLOGY
Spiky SNT ECO

New Machines

ベルコ

スーパービンゴネオクラシック



| 設定 | AT初当たり確率 | 出玉率 |
|----|----------|--------|
| 1 | 1/354.6 | 98.0% |
| 2 | 1/330.1 | 99.5% |
| 3 | 1/315.8 | 101.0% |
| 4 | 1/299.7 | 103.0% |
| 6 | 1/283.8 | 106.0% |

Hooah!に、継続に、アツくなれ!

ベルコはこのほど、「スーパービンゴネオクラシック」の販売を発表した。4号機時代に熱狂的なファンを生んだAT機が、6.5号機で復活。BINGO図柄揃いで3桁7セグが変動し、数字が揃えばAT突入というゲーム性を継承しつつ、Hooah!の大チャンスとなる状態などを追加している。

ATの純増は約2.8枚/G。1セットは33Gを基本としているが、AT開始時に「Hooah! Hooah! Hooah!」の音声が発生すれば11G以上の上乗せが濃厚だ。AT終了後は、お馴染みのカウントダウンセブンが発生し、BGMが停止すれば継続確定となる。初回のみ期待度は約50%だが、2回目以降は約75%にアップ。また、AT中にもBINGO図柄揃いやレア役で上乗せを抽選。さらに、通常時・AT中を問わず、リール右の「夢ランプ」点灯の抽選を行っており、規定ゲーム数消化などで消灯する前に初当たりor上乗せをゲットできれば、Hooah!発生が濃厚となる。ほかに、999G+aで救済措置が発動した場合、Hooah!発生率が約1/2になるといった激アツ要素も搭載。ファンをより歓喜させるよう、進化を遂げている。



©BELLCO

山佐ネクスト

パチスロナイト



| 設定 | ボーナス確率 |
|----|---------|
| 1 | 1/172.0 |
| 2 | 1/167.1 |
| 3 | 1/161.0 |
| 4 | 1/153.4 |
| 5 | 1/146.6 |
| 6 | 1/140.3 |

※独自調査値

ツインBBの名機が21年の時を経て復活!

山佐ネクストは6月30日、「パチスロナイト」の販売を発表した。4号機時代にヒットしたツインBBタイプ「ナイト」が、疑似ボーナスタイプのAT機として復活。「ゲームシステム」「パウンドストップ」などはもちろん、「リール配列」まで再現している点は称賛に値する。昨今の一般的なAT機は1リール20コマだが、本機は21コマなのだ。

疑似ボーナスは、ハイパーBBとチャレンジBBの2種類。前者は、押し順と左リールに狙う図柄を完全にナビするため、平均獲得は約350枚。後者は押し順ナビだけが発生し、同約151枚となる。どちらのBBか、カギを握るのはハイパーゾーン。BB後とスイカ成立後に必ず突入し、コイン投入口の右上にあるキャンドルランプが点灯する。リールでランプ図柄が揃うと転落抽選を行い、段階を踏んで最終的には消灯するのだが、キャンドルランプが点いている状態でBBに当選すればハイパー確定となるのだ。ほとんど4号機「ナイト」と言っていい本機だが、「フライングBET」「黒猫チャンス」などの新機能も搭載している。



©YAMASA NEXT

悠遊道

Grab your lively future !

発信されたい業界人はアクセスを！
未来のために。



パチンコ必勝ガイド誌上プロ 安田一彦





遊べるGOD



大崎 一万発 氏

Osaki Ichimanpatsu

Profile

パチプロ→『パチンコ必勝ガイド』編集長を経て、現在はフリーのパチンコライター。

多数のパチンコメディアに携わるほか、パチンコ関連のアドバイザー、プランナーとしても活動中。

高射幸・高単価のスマスロ機が多数リリースされています。コンプリートの話題にも事欠かず、パチスロは再び夢を見られる黄金時代へと見事復活を果たしました。……ですが、これら「爆裂機」が満員御礼などめったにないことで、主軸は今もジャグラーでありAT機でもひと回り穏やかな北斗やカバネリ。尖った機種もあるけれど、あくまでそれは物好き用の特別コーナーであり、グラデーションあるラインナップからプレイヤー（もホールも）が自由に「選べる」まこと健全な遊技環境が形成されています。

翻ってパチンコはどうか。タイトルもゲーム性もラインナップだけは豊富ですが、どのホールでも主役を張るのは現状最高スペックのミドル機種、しかも5万発だって容易な高射幸機です。海物語にしても、それの中では確かに遊べる機種ではありますが、大当たり確率はあくまでミドルであって、引けない日は同じだけ負けてしまう。パチスロで考えるなら、全部がGOD系みたいな構成はやっぱり偏ってるしキツイよねということでお客さんは減り、パチンコ離れが進む。遊ぶにしても低貸しやパチスロを選ぶ。そりゃそうでしょうよと思います。

もちろん甘デジもライトミドルもありますけど、今のスペックでは遊べる=出ないですから打ちたがらないのがパチンコプレイヤーの面倒臭いところ。もっと遊べるようにしろと文句は言うが、遊べても出ないので見向きもしてくれないのが実情です。さらに、ライト推しの営業をしているホールなどまずもって見かけませんから、遊ぶつもりで厳しい運用の台を打たされる羽目にもなる。ならば海で遊ぶ方がまだ安心という、ライトスペックの存在意義が問われるような事態に陥っているのが今のパチンコ市場です。

と、そんな厳しい現状を開いてくれると期待されるのが、先だって報道された日工組内規の改訂。199までのライト帯スペックのみ、総量規制が6400個から9600個へと50%緩和（！）される歴史的快挙です。これで甘やライトにもミドル機同等の出玉性能を持たせることが可能になり、パチンカー永年の夢であった「遊べるけど出る台」がいよいよ現実になる、かもしれないわけで、打ち手からすればスマパチ登場以上にインパクトのあるニュースがありました。

ところで単純に考えると、ジャギのさらに荒い版みたいなスペックばかりになって、「遊べる」も有名無実化しそうですが、どうやらそっち方面に特化していくわけでもない模様です。日工組が商標出願している「ラッキートリガー」が注目の新機能と思われますが、これはジャックポット的な一発フラグではないかとのこと。よく当たってそれなりに持ち玉で戦えて、出たり入ったりで頑張ってるうちに一発上振れのGOD降臨。運悪く降臨しなくともそんなに大きく負けないし、しっかり遊んだ実感は残ります。そんな出玉イメージになるのでしょうか？

甘デジでも数千発の塊はあるわけだし、そこに1日1回は引けるぐらいの確率で一発フラグが乗っかってくるとなれば、これはかなり興味をそそるゲーム性になる。欲を言うなら、ラッキートリガーフラグは通常大当たり確率とは（表記上）別モノ扱いにしてもらえると引けた達成感もひとしおになりますね。GOD役が実際の出玉期待値以上に神格化されているのは、8192分の1という確率が周知されているというのも大きいと思います。

納得感と安心感を担保しつつ、しかし出る時は一発出るゲームバランスをどう作っていくか。ここが新ライト機の鍵になると思います。各メーカー様は既に熾烈な開発競争の最中だと思いますが、一気にトレンドを取って大下克上を成し遂げる名機登場にも期待できるかもしれません。今冬にも噂される対応機種の登場を楽しみに待ちたいところです。



「まんぱつ」チャンネル





香港「歌神」のコンサートが 閑散期マカオのカジノ売上を底上げ!?



写真はサンズチャイナが2023年5月にオープンさせた「ロンドナー・アリーナ」(資料)=筆者撮影

マカオのツーリズム業界において、中国本土で労働節の大型連休がある5月と夏休みが始まる7月に挟まれた6月は伝統的な閑散期の一つとして知られている。カジノ売上が対前月で下落するのも当たり前のこととして受けとめられるが、今年は慣例を打破する異変が生じ、現地はやや騒いでいる。今年6月のカジノ売上が対前月微減だったところまでは誰も驚かないとして、6月は5月と比較して1日短く、単日平均売上で比較すると、前月をわずかに上回ったのだ。一体なぜなのか、気になるという方も多いだろう。

複数の大手金融機関がマカオのカジノ業界についてのレポートを定期的に発出しているが、実は早くも6月初旬の段階で好調に推移するとの予測を示していた。その理由として各行ともコタイ地区にあるカジノIR(統合型リゾート)ザ・ヴェネチアン・マカオ併設のコタイアリーナで張学友(ジャッキー・チョン)さんのコンサートが開催されたことによる波及効果だと指摘していた。このコンサートは単発のものではなく、追加公演も含めて6月2週目以降の4週末連続、12日間にわたり開催され、持続的に効果を発揮することにつながったとみられる。張学友さんについて補足すると、デビュー約40年を誇る香港のベテラン歌手で、「歌神」の愛称で人気を博しているそうだ。日本ではあまり馴染みがないアーティストかもしれない。筆者も現地の音楽事情に明るくないためローカルに聞き込みをしたところでは、比較的リッチな華人の有閑マダム層に支持されており、香港などから泊りがけでマカオへやってきてコンサートの前後にカジノでお金を使うのは容易に想像できるという感想が主だった。

これまでマカオでもコンサートはそれなりに開催されてきたが、基本的には単発で、カジノ売上に影響を及ぼしたという話を聞いたことは全くなかった。コロナが明けて正常化が進む中、マカオではIR運営企業による自社アリーナ施設でのレジデンツショー形式のコンサート誘致が目立つようになっ

ている。ラインナップについては、張学友さんと同じく長年にわたって活躍する香港のベテラン歌手が主だ。

日本の大阪で計画されているIRにも劇場が含まれるというから、「客を呼べるアーティスト」は誰になるのか考えてみるのも興味深いのではないか。香港や中国本土からの集客については、これからマカオのIRがどのアーティストを呼び、誰がカジノと相性が良いのかをウォッチしておくと参考になるかもしれない。香港のベテラン歌手のほか単発では中国本土やK-POP系も多い印象だ。

マカオのカジノ業界をめぐっては、本稿でも度々触れたが、いわゆるジャンケット頼りのVIPに依存したビジネスモデルが成立しない状況となったことで、大きな変化が生じている。カジノ運営企業が自助努力でマス客を呼び込まなくてはならず、中でもプレミアムマスをどう獲得していくかが課題だ。カジノと相性の良いアーティストのコンサート開催もその一環なのだろう。マカオのIR運営企業の中では、自前のアリーナ施設を持つサンズチャイナとメルコリゾーツがエンタメ分野に関してリードしていたが、前月(6月)にはギャラクシーマカオに新設する多目的ホール「ギャラクシーアリーナ」と中国IT大手、テンセント系の複合音楽サービス会社であるテンセントミュージックエンターテイメントが展開するパノラマ音楽ライブエンターテイメントブランド「TME Live(騰訊音樂超現場)」と戦略パートナーシップを締結し、大規模コンサートツアー、音楽フェスティバル、音楽セレモニーといった様々なエンターテイメントショーをオンライン及びオフライン開催すると発表し、大きな話題となった。他にも、各社はMICEやスポーツイベントの誘致にも力を注いでいる。ようやくマカオもラスベガスらしいスタイルになってきたのかもしれない。

マカオの今年1~6月累計のカジノ売上は前年同時期の3倍にあたる801.36億パタカ(約1兆4190億円)となったものの、コロナ前2019年同時期(まだジャンケットが健在だった)の5割強にとどまる。インバウンド旅客数は執筆時点で5月分までしか公表されていないが、回復度合いはカジノ売上と同程度。カジノ売上はマスがメインとなる中、ほぼインバウンド旅客数と連動するとみてよさそうだ。下半期にかけてインバウンド旅客数が安定的に回復するかは未知数のため、最終的にどの程度まで回復するかに注目したい。

Yujin Katsume

勝部 悠人 「マカオ新聞」編集長

1977年生まれ。上智大学外国语学部ポルトガル語学科卒業後、日本の出版社に入社。旅行・レジャー分野を中心としたムック本の編集を担当したほか、香港・マカオ駐在を経験。2012年にマカオで独立起業し、邦字ニュースメディア「マカオ新聞」を立ち上げ。自社媒体での記事執筆のほか、日本の新聞、雑誌、テレビ及びラジオ番組への寄稿、出演、セミナー登壇などを通じてカジノ業界を含む現地最新トピックスを発信している。

メルコの欧洲最大カジノ施設 「シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン」、 キプロスにオープン

長崎定例県議会で知事「長崎IR認定される可能性ある」、引き続き対応へ

15日から始まった6月定例県議会一般質問で、長崎県は国が審査を継続しているカジノを含む統合型リゾート=IRについて「認定される可能性はある」として、引き続き国への審査に対応していく考えを示したとして長崎放送が伝えた。

IRについては、今年4月に大阪の区域整備計画が認定されたものの、長崎は審査継続となっており、15日から始まった県議会一般質問では進捗状況などについて、県に質問が出された。県側は国が期限を設けず継続審査を行うとしていることから、「十分な審査が行われているものと認識しており、認定される可能性はある」と述べ、引き続き国への審査に対応していく方針を示した。

サミービデオスロット2タイトルが 韓国パラダイスシティに追加導入

サミーが開発し、セガサミークリエイションが製造及び販売するビデオスロットゲーム「RESIDENT EVIL: VENDETTA」と「ALIEN HEROES」の2タイトルが、7月中旬に韓国の統合型リゾート(IR)施設「パラダイスシティ」へ導入された。

「RESIDENT EVIL: VENDETTA」は2017年に公開された同名のフルCG映画が、「ALIEN HEROES」はサミーのプレミアムキャラクターでお馴染みのエイリヤんがモチーフとなっており、2タイトル合わせて6台が導入。パラダイスシティには、同じくサミーが開発し、セガサミークリエイションが製造及び販売するビデオスロットゲーム「獣王～BEAST KING～」「NiIGHTS～Dream Wheel～」「Persona 5 for REELS」の他、三洋物産の「海物語」とコラボレーションした「SEA STORY～Fluffy Treasure～」「SEA STORY～LINER FISHES～」の5タイトル計16台が導入されている。

韓国仁川国際空港に隣接したパラダイスシティは5つ星ホテル、カジノ、レストラン、ショッピングモール、エンタテインメント施設などが揃う、ラグジュアリーな大人の遊びと癒しを堪能できる韓国初の本格的な統合型リゾート施設。アートとエンタテインメントを融合した「アートエンタインメント」をコンセプトとした上質な空間と最高のホスピタリティで、極上のリゾート体験を提供している。



©2017 CAPCOM / VENDETTA FILM PARTNERS.
ALL RIGHTS RESERVED.
©Sammy ©SEGA SAMMY CREATION INC.

欧洲最大カジノ施設「シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン」、キプロスにオープン

地中海東部の島国キプロスで7月11日、欧洲最大のカジノリゾート「シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン (City of Dreams Mediterranean)」が開業したとしてAFPが伝えた。

記事によると同リゾートは、香港に拠点を置く統合型リゾート開発・運営企業メルコリゾーツが手掛け、ローレンス・ホール会長兼最高経営責任者(CEO)が16年前、結婚式でキプロスを訪れた際にリゾート施設建設のアイデアが思い浮かんだという。リゾートはキプロス南部沿岸の都市リマソルに、6億3,700万ユーロ(約980億円)超の費用を投じて3年がかりで完成。14階建てのホテルに7,500平方メートルのカジノを併設し、100台のカジノテーブルや1,000台のスロットマシンなどが設置されており、従業員の数は約2,000人。

季節性に対応し、近隣のイスラエルや湾岸諸国、その他からの富裕層を呼び込めるシティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンは、同国の中重要な観光セクターにとって「ゲームチェンジャー」になると考えられており、当局は高額消費が期待される観光客が年間約30万人増えると見込んでいる。



フィリピン警察、人身売買などで強制的に働かされていたとみられる約2,700人を保護

6月28日、フィリピン警察がオンラインカジノをうたった特殊詐欺の拠点を捜索し、強制的に労働させていたとみられる外国人ら2,700人を保護したと報道機関が伝えた。

報道によると、フィリピン警察は6月27日未明、マニラ首都圏のラスピニャス市でオンラインカジノが運営されていた複数のビルをサイバー犯罪の疑いで捜索した。パソコンや机、いすが整然と並んだ部屋からは大量のスマートフォンなどのほかに複数の銃も押収され、さらに警察は、人身売買などによって強制的に働かされていたとみられる2,700人あまりを保護。国籍はフィリピンや中国、マレーシアなどあわせて18か国に上るという。これらの拠点では、暗号資産や投資に関する様々な詐欺が行われていたとみられ、警察が実態を調べている。

暑中お見舞い 申し上げます

令和五年
夏



東日本遊技機商業協同組合

理事長 中村昌勇
副理事長 杉田浩樹
副理事長 松永進一
副理事長 杉木一彦
副理事長 平賀博文
専務理事 佐々木勝司
専務理事 小島利幸
常務理事 佐久間隆智
常務理事 舞田一幸

〒110-0015
東京都台東区東上野3-18-7 上野駅前ビル9階
TEL 03-3832-5439(代表) FAX 03-3831-3053
<http://www.toyusho.com>

全日本遊技事業協同組合連合会

理事長 阿部恭久

〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町8番地
TEL 03-3260-7371(代) FAX 03-3260-7377
<https://www.zennichiyuren.or.jp>

日本電動式遊技機工業協同組合

理事長 小林友也
副理事長 里見治紀
副理事長 大泉秀治
副理事長 信田裕一郎

〒110-0015 東京都台東区東上野4丁目8番1号
TIXTOWER UENO 9階
<https://www.nichidenkyo.or.jp>

一般社団法人 日本遊技関連事業協会

会長 西村拓郎

〒104-0045
東京都中央区築地2-11-9
RBM築地駅前ビル5F
TEL 03-6281-5995 FAX 03-6281-5996
<https://www.nichiyukyo.or.jp>

日本遊技機工業組合

理事長 榎本善紀
副理事長 盧昇
副理事長 星野歩
副理事長 石原明彦

〒104-0031
東京都中央区京橋1-2-5
京橋TDビル2F
TEL 03-3281-0012 FAX 03-3281-0016

回胴式遊技機商業協同組合

理事長 大饗裕記

〒110-0015
東京都台東区東上野1-14-4
野村不動産上野ビル7階
TEL 03-3834-3855 FAX 03-3834-3875
<https://www.kaidou.or.jp>

全国遊技機商業協同組合連合会

会長 中村昌勇
副会長 畠山和生
副会長 高橋一則
副会長 山名泰
副会長 小西哲也
副会長 山本基庚
副会長 植田優
副会長 國分寿人
専務理事 佐々木勝司

〒110-0015
東京都台東区東上野3-15-8
新かにつのビル3階
TEL 03-5817-0020 FAX 03-5817-0023
<http://www.zenshokyo.jp>

遊技場メダル自動補給装置工業会

理事長 大泉政治

〒110-0015
東京都台東区東上野3丁目14番8号
まつの屋ビル3階
TEL 03-3833-5328(代) FAX 03-3833-5329

関西遊技機商業協同組合

理事長 小西哲也
副理事長 加藤誠一
副理事長 北大将
専務理事 西川直也
常務理事 水野正人
会計理事 月川誠仁

〒556-0016
大阪市浪速区元町1丁目5番7号
TEL 06-6649-7301 FAX 06-6634-2496
<https://www.kansyo.jp>

中国遊技機商業協同組合

理事長 山本基庚

〒732-0052
広島市東区光町1-9-26 第二寺岡ビル2階
TEL 082-263-0618 FAX 082-262-7379

全関東遊技業組合連合会

会長 趙顕洙

〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町8
TEL 03-3268-9657 FAX 03-3268-1452

遊技場自動補給装置工業組合

理事長 入江良一

〒453-0851
名古屋市中村区畠江通2丁目17番地
遊技機会館4F
TEL 052-482-6131 FAX 052-482-6129

日本電動式遊技機特許株式会社

代表取締役 德山謙二朗

〒110-0015
東京都台東区東上野二丁目18番10号
日本生命上野ビル8F
TEL 03-3837-0820 FAX 03-3837-0824

九州遊技機商業協同組合

理事長 國分寿人

〒812-0017
福岡市博多区美野島2丁目3番6号
TEL 092-414-5138 FAX 092-414-5139
<https://www.kyusho.or.jp/>

埼玉県遊技業協同組合
埼玉県遊技業防犯協力会

理事長 趙顕洙

〒330-0854
さいたま市大宮区桜木町2-371
TEL 048-653-7777 FAX 048-653-6622



千葉県遊技業協同組合

理事長 星山聖達

外役員一同

〒260-0031
千葉市中央区新千葉2丁目7番2号
大宗センタービル 8階
TEL 043-248-7070 FAX 043-248-0888

新潟県遊技業協同組合

理事長 朴永雅

〒950-0973
新潟市中央区上近江2丁目5番3号
TEL 025-283-5550 FAX 025-283-5056

山梨県遊技業協同組合

理事長 星野謙

〒400-0032
山梨県甲府市中央3-4-6
TEL 055-226-0038 FAX 055-226-0039



長野県遊技業協同組合

理事長 平林憲男

〒380-0936
長野市大字中御所字岡田107-5
長野県遊技会館
TEL 026-224-9633 FAX 026-217-0551
<https://www.nagano-yukyo.or.jp>

大阪府遊技業協同組合

理事長 平川容志

他役員一同

〒540-0012
大阪市中央区谷町5丁目4番11号
TEL 06-6768-7221 FAX 06-6764-0566

京都府遊技業協同組合

理事長 白川鐘一

〒606-8431
京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地
TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220
<https://www.kyoyukyo.jp>

愛知県遊技業協同組合

理事長 真城貴仁

〒460-0008
名古屋市中区栄二丁目9番3号
伏見第一ビル6階
TEL 052-201-5016 FAX 052-231-8654

岡山県遊技業協同組合

理事長 千原行喜

〒700-0941
岡山県岡山市北区青江五丁目24番26号
TEL 086-225-1336 FAX 086-233-5503
<https://www.okayukyo.com>

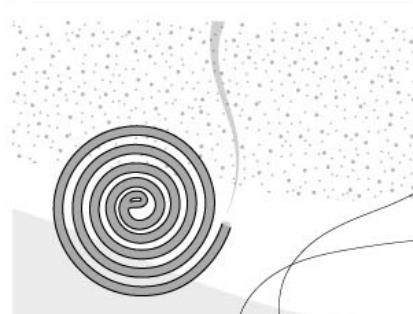
兵庫県遊技業協同組合

理事長 平山龍一

〒650-0012
神戸市中央区北長狭通5-3-11
兵庫県遊技会館
TEL 078-351-2371 FAX 078-351-5018
<http://www.hoyukyo.or.jp>

代表取締役社長 嶺井勝也

株式会社平和
〒110-0015 東京都台東区東上野1-16-1
TEL 03-3839-0077 FAX 03-5818-8714
<https://www.heiwanet.co.jp>



業界ニュース

2023 August

「共生の森・仙台10周年記念式」を開催

日遊協

日遊協は6月9日、宮城県仙台市若林区のJRフルーツパーク仙台あらはま研修棟で社会貢献・環境対策委員会主催の令和5年みどりのきずな再生事業「共生の森・仙台10周年記念式」を開催した。



防災林の早期復旧を目指して林野庁が取り組む「みどりのきずな」再生プロジェクトと連携し、仙台市荒浜谷地中林地区で活動を開始した植樹活動。2013年5月に活動を開始し、何もないところから1本1本、松の苗を植え、下草刈りなどメンテナンスを続け、海岸防災林として十分に成長したことから2023年3月末で返還した。

このほど当地での活動が10周年を迎えたことから、当初より活動に参加し尽力してきた会員企業33社1名（現地での表彰は24社1名）や、さいたま森林センタークラブに感謝状を贈呈した。

「共生の森・仙台」は日遊協の社会貢献・環境対策委員会が、東日本大震災により被災した海岸

式典の開会に先立ち谷口久徳東北支部長は「日遊協有志が集まって、数百年後の人たちに思いをはせてこの防災林を植えてきました。北は北海道、南は九州から、仙台まで来ていただいて、10年間という長きにわたって、みなさんのご協力のもとここまでこれたと思っております。改めて心から感謝を申し上げたいと思います」と挨拶した。

続いて林野庁東北森林管理局仙台森林管理署・石川和美氏より「仙台荒浜の谷地中林の国有林内で社会貢献の協力締結していただいたのを皮切りに、名取市や東松島市でも協定を締結いただきました。みなさまが下草刈りなどに汗を流していただいた結果、崩壊しておりました海岸林が再び立派な海岸林へと生まれ変わりつつあります」と謝意を示し、引き続き協力を求めた。

2008年から埼玉県の「共生の森・嵐山町」で里山づくりのサポートとして関わり、仙台でも継続協力を得ているさいたま森林センタークラブ小室正人専務理事からは「最初は高さ20~30センチ程度の小さな苗を植えました。その当時のことを思い返すと、このあたりは何もなかったです。小さな苗木がこんなに大きくなるのかと感慨深い。あと10年もすると本当に立派な防災林になって、地元のために役に立つかなと思っております」と挨拶した。

記念式終了後には、返還した谷地中林を視察。植樹した松の木は左右の張り出した枝ぶりも見事で、林の奥に進むのは難しいほどの成長を見せていました。参加者は植樹当初の思い出などを語りながら共生の森活動の意義を再認識していた。

午後からは名取市へ移動し、低い位置に生えている枝を整理し、より良い森林環境をつくるための枝打ち作業を実施。2日目は田ノ神地区、北山地区の下草刈りを行い、午後に作業を終了。その後、震災遺構である荒浜小学校を訪れ、同校に避難した小学生をはじめ地元住民の救援が完了するまでの72時間のドキュメンタリー映像を視聴し、復興支援への思いを



小さな苗木から見事に育った谷地中林の防災林



京楽産業 株式会社

KYORAKU

代表取締役会長 榎本 宏
代表取締役社長 榎本 善紀

〒468-0065 名古屋市天白区中砂町185
TEL 052-835-2211 FAX 052-835-4411
<https://www.kyoraku.co.jp/>

株式会社三洋物産

代表取締役 金沢 全求

〒464-0850
名古屋市千種区今池3丁目9番21号
TEL 052-733-3401㈹ FAX 052-732-5482
<https://www.sanyobussan.co.jp/>

豊丸産業株式会社

最高経営責任者CEO
代表取締役社長 永野光容

〒453-0803
名古屋市中村区長戸井町3丁目12番地
TEL 052-452-8111㈹ FAX 052-452-0354
<https://www.toyomaru.jp/>



代表取締役社長 今山武成

株式会社 藤商事
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-1-4
TEL 06-6949-0323 FAX 06-6949-3175
<https://www.fujimarakun.co.jp/>

Sammy

代表取締役会長 里見治
代表取締役社長CEO

〒141-0033 東京都品川区西品川一丁目1番1号
TEL 03-6864-3331 FAX 050-3153-7986
<https://www.sammy.co.jp/>

ベルコ株式会社

代表取締役 高山聰志

〒543-0072
大阪府大阪市天王寺区生玉前町1番27号
TEL 06-6779-8100 FAX 06-6779-3488
<https://www.s-bellco.co.jp/>

強くした。

日遊協では、仙台市と東松島市、名取市での防災林育成事業を継続していくとしている。

6月度の理事会・部会を開催、 RSN・西村氏が講演

余暇進

一般社団法人余暇環境整備推進協議会（余暇進、佐藤正夫代表理事・会長）は6月13日、東京都港区のTIME SHARING 六本木6DMJビルおよびオンラインにて、令和5年6月度の理事会・部会を開催した。

今回は大阪で2029年開業を目指す国内初のカジノ計画をめぐり、国民の关心を改めて集める依存問題について、遊技業界においては遊技者本人ならびに本人関係者向けの電話相談事業を手掛ける認定特定非営利法人リカバリーサポート・ネットワーク（RSN）の西村直之代表理事の講演を聴いた。また、会員プレゼンテーションとしてアミューズメントプレスジャパン（APJ）から同社が手掛ける共同調査「パチンコ・パチスロプレイヤー調査2023」が紹介された。

【講演 RSN活動の沿革と課題】

講師：認定特定非営利活動法人ぱちんこ依存問題電話相談機関 リカバリーサポート・ネットワーク 代表理事 西村直之氏

西村代表からRSN設立当初から今日までの活動内容と、精神科医としての見地から問題ある行動習慣（Problem Gambling）に関する講演を聴いた。

RSN設立当初の電話相談は相談者からの相談内容に鑑みた支援先の紹介を行ってきたが、今日では相談者は問題を抱える人が多く、繰り返し相談を受けるケースも多いという。西村代表は「問題ある行動習慣の影響や結果は個人の問題だけではなく、仕事や対人関係、法律、財政（家計）など多岐にわたり影響を及ぼすため、RSNの電話相談では本人が依存症であるか否かといった医療的モデルをとらず、相談者はなぜこれほどの問題を抱えてしまったのか、まずどの問題を今以上にこじらせないようにす

れば良いのか、そのためにどのような支援を受けた方が良いのかを考え、相談者の状況が悪化しないようにその手伝いをすることを意識して取り組んでいる」と報告した。

海外におけるゲーミング問題への対応でも、本人が問題行動を起こす背景を丁寧に深掘りすることで対応や対策を打ち出すといった全体のフレームづくりを進めてきている。現在ではゲーミング産業関係者は、利益相反とならないようプレイヤーに安全に遊んでもらうこと（自発性）、地域産業として根付くための社会貢献（CSR）、地域や産業と一緒に発展するための政策立案（協働性）を柱に、Responsible Gaming (RG/レスポンシブル・ゲーミング) の構成要素（科学的に合理化かつ検証可能である※10項目のフレームワーク）を打ち立て、問題行動を起こさない環境づくりを図っている。ただし「近年はインターネット技術や仮想通貨の普及でスポーツベッティングが盛り上がり、ゲーミングへの参加者の入れ替わりがあり変化が著しい。だからこそ、誰がどのようにといった参加状況の調査は非常に大切だ」と個々のフレームワークは確立するものではなく、変化することが大切だと話した。

※10項目=調査、従業員プログラム、小売業者プログラム、ゲームの設計、リモートゲーミングチャンネル、広告とプロモーション、プレイヤー教育、治療の紹介、利害関係者の連携、報告と評価

また、RGに対して現在遊技業界が取り組んでいる状況を各フレームワークに当てはめると、十分に機能できていないことは、業界規模がかつてより縮小しているにも関わらず業界に対する国民の批判的な声が続いていることからも推察されるとして、「RSNは電話相談によるエンドユーザーのサポートをしているが、その上に位置するようなフレームワークを構築していくことができるのか、国民の余暇としてパチンコ・パチスロの位置づけを産業全体でしっかりとと考えて欲しい」と述べ、講演を結んだ。

【会員プレゼンテーション】

株式会社アミューズメントプレスジャパン『意思決定の精度を高める市場動向理解～市場をマクロで捉える「パチンコ・パチスロ プレイヤー調査2023」活用のススメ～』

APJ執行役員専務の田中剛氏が、同調査の概要とデータの価値およびその活用方法について紹介した。同調査ではパチンコ・パチスロノンユーザーを含め4万人分の回答を集計しており、余暇



株式会社竹屋

代表取締役社長 梁川誠市

〒486-0917
愛知県春日井市美濃町2-98
TEL: 0568-34-3333 (代) FAX: 0568-34-3001
<https://www.p-takeya.co.jp>

株式会社 エンターライズ

代表取締役 新井聰司

〒110-0015
東京都台東区東上野2-13-8
アルカディア上野ビル3階
TEL: 03-5812-8725 FAX: 03-5812-8731
<https://www.enterprise.co.jp/>

山佐ネクスト株式会社

代表取締役 佐野 謙一

本 社 〒702-8033岡山県岡山市南区福富東2-20-6
TEL: 086-236-6303 FAX: 086-236-6305

株式会社 メイドインサービス

代表取締役 水谷佳介

〒183-0044
東京都府中市日鋼町1番1
ヒューリック府中タワー3階
TEL: 042-351-3411 FAX: 042-351-3414
<https://madein-service.co.jp>

HIKARI SHINSEI GROUP

株式会社 光新星
(株)北日本ノバックス
(株)北越ノバックス
(株)四国ノバックス

代表取締役社長 當山啓吾

〒574-0044 大阪府大東市諸福5-13-12
TEL: (072)873-2300 FAX: (072)870-6440
[URL: http://www.hikarishinsei.co.jp](http://www.hikarishinsei.co.jp)



アミューズメントプレスジャパン 田中剛氏



市場全体の中でパチンコ・パチスロへの参加状況という分析がなされている点が特徴となっている。

田中氏は、ひとつつの分析結果として他の公営競技が売上を伸ばしているが参加人口自体は伸長していない点に着目。パチンコ・パチスロの参加人口と構造を比較して「公営競技の方が参加人口に占める若年層比率が高く、1年未満の新規参加者も多い。参加者の入れ替わりが客単価の上昇と売上増につながっている。パチンコ・パチスロはその両方で公営競技を下回っている」として、「遊技の面白さを伝えるだけでは参加を阻害しているイメージは変わらず、増客しないだろう。ノンユーザー調査を通じて、パチンコ・パチスロのどういうイメージが参加を阻害しているかを突き止めた上で、イメージを変えていくというアプローチが必要だ」と語った。

同調査はデータ版も販売しており、立地により商圏が異なるパチンコホールにおいて自店の周辺環境を分析するには「自ら仮説を立て検証していくデータリテラシーが求められる。このデータ版を素材に、分析スキルを伸ばす社内研修を行ってはどうか」といったデータ活用の方法についても紹介した。

浪速公園で清掃活動

関西遊商

全商協所属の関西遊商は6月9日、浪速公園の清掃活動を行い、関西遊商から72名、地域住民9名、浪速区役所職員3名の合計84名が参加した。

当日は、ペットボトルや空き缶といった通常のゴミのほか、今年

は梅雨が早かった影響で「きのこ」があちこちに生えており、危険性があるため地域住民と共に駆除した。

同遊商は「今後も継続してこの活動を続け、『安心して区民が憩える場所』にしていきたい」としている。



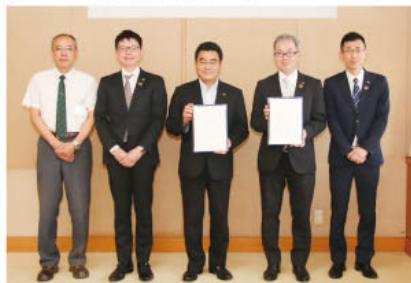
社会貢献・環境対策委員会

ハリウッド野田、ハリウッド七光台と野田市が災害協定締結

成通グループ

ハリウッドチェーンとして全国にアミューズメント事業を展開する成通グループ（岡山市北区、千原行喜代表）のハリウッド野田（千葉県野田市）とハリウッド七光台（千葉県野田市）の2店舗は6月30日、野田市（千葉県）と「災害時における避難場所等の提供に関する協定」を締結した。

この協定は、地震、風水害、その他の災害等が発生し、野田市において被災者の避難時の受け入れ場所等が必要となる場合に、ハリウッド野田、ハリウッド七光台の施設利用などの災害支援について必要な事項を定めたもの。災害に対する備えへの重要性が高まる昨今、同社の「地域のために役に立ちたい、有事の際にハリウッドがあることで地域住民に少しでも安心してもらいたい」という思いから締結に至った。風水害や地震による災害時には、2店舗



左から) 市民安全課 宮澤部長、ハリウッド七光台 楠瀬店長、鈴木市長、ハリウッド関東エリア 中島エリア長、ハリウッド野田 西川店長



株式会社 北電子

代表取締役社長 小林友也

〒171-0021
東京都豊島区西池袋1丁目7番7号
東京西池袋ビル12F
TEL: 03-5818-1111 FAX: 03-5818-0520
<https://www.kitadensi.co.jp/>

株式会社 キタック販売

代表取締役社長 小林 優

〒110-0015
東京都台東区東上野2丁目20番1号
晴花ビル
TEL: 03-5818-0505 FAX: 03-5818-0520
<https://www.kitadensi.co.jp/company/kitac/>

ゲームカード・ジョイコホールディングス

日本ゲームカード株式会社

代表取締役社長 鈴木 聰

〒110-0005
東京都台東区上野一丁目1番10号
オリックス上野1丁目ビル
TEL: 03(6803)0301
<https://www.gjhd.jp/>

マルハ

代表取締役会長 韓 昌祐

京都本社 〒602-0822
京都市上京区出町今出川上る青龍町231
東京本社 〒100-6228
東京都千代田区丸の内1丁目11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内28階

成通グループ

代表 千原行喜

〒700-0023
岡山県岡山市北区駅前町1-1-1
TEL: 086-235-1000 FAX: 086-235-5000
<https://www.holly-wood.co.jp>

の駐車場を避難場所や資機材置き場等の災害対応拠点として、また店舗内のトイレをはじめとする設備や備蓄品を提供する。

野田市の鈴木有市長は「大変心強く、ありがたい。本協定を契機に連携を深め、災害時や災害が発生する恐れがある際には、力を合わせて対応をお願いしたい」とし、同社は「ハリウッド野田・七光台店においても、この度の災害協定の締結により、さらに地域の皆様方との繋がりを深めていき、野田市と力を合わせ、地域に貢献していく」とコメントしている。

ハリウッドチェーンは、これまでに全国15店舗が地域と防災に関する避難所等の協定を結んでおり、豪雨災害時には店舗の立体駐車場を避難場所として開放するなど地域住民に活用されている。

ダブルダッチチーム 「Mrs. DOUBLE DUTCH」と スポンサー契約締結

延田グループ

関西、中国・四国、九州、関東に「パチンコ＆スロット123」を展開する延田グループ（大阪市中央区、延田尚弘代表取締役社長）は、7月1日付でダブルダッチチーム「Mrs.DOUBLE DUTCH」とスポンサー契約を締結した。

「Mrs.DOUBLE DUTCH」は、2023年の「DOUBLE DUTCH CONTEST JAPAN 2023」にて3位に入賞し、2023年7月にアメリカで開催される世界大会の切符を手にした、名実ともにダブルダッチ界を代表するチーム。メンバーそれぞれが国内外の大会で優勝経験を持ち、審査員やゲストパフォーマー、イベントオーガナイザーとしても幅広く活動している。

「Smile Entertainment」を企業スローガンとする延田グループは、様々な事業に取り組んでおり、「Mrs.DOUBLE DUTCH」の溢れ出る芯の強さに共感し、2本のロープと共にダンスやアクロバット等、様々な技を加えるダブルダッチというスポーツに魅了されたことから、スポンサー契約を締結することを決めた。チームメンバーのMISAさんとMAYUさんは、延田グループのスポーツ事業である「FOLE フィットネスクラブ」のキッズスクールにて、「キッズ・ダブルダッチ」の担当講師として、次世代の育成に努めている。

ダブルダッチは、2本のロープを使用し、ステップ、ダンス、アクロバットなどを組み合わせ自由な表現をしながら行う、縄跳びのスポーツ。若者や子どもを中心に世界中で競技人口が増加している注目のスポーツで、国内では「一般財團法人日本ジャンプロープ



ダブルダッチチーム「Mrs. DOUBLE DUTCH」

連合」が正式機関として発足し、「ダブルダッチをオリンピック種目に！」という目標を掲げダブルダッチの普及活動を行っている。

日赤富山支部にウクライナ人道危機救援金を預託

澤田グループ

富山県内にノースランドの屋号でパチンコ店を展開する澤

田グループ（富山県魚津市、澤田辰勇 代表取締役社主）は6月30日、日本赤十字社富山支部にウクライナ人道危機救援金として、80万円あまりを預託した。

澤田グループでは被災地の早期復興を願い、2022年3月16日～2023年5月30日まで、グループ54ヶ所でウクライナ人道危機救援金募金を実施し、来店客や同社従業員から811,966円の義援金が寄せられた。日本赤十字社富山県支部で行われた寄贈式では、澤田グループの澤田康弘常務執行役員が大坪昭一事務局長に目録を手渡した。澤田グループの義援金募金活動は2007年よりスタートし、今回で32回目の預託となる。



(左) 澤田グループ 澤田康弘 常務執行役員
(右) 日本赤十字社富山県支部 大坪昭一 事務局長

紺綬褒章を受章

善都

愛知県・岐阜県にパチンコ・アミューズメント施設を展開している善都（愛知県豊田市、都筑晶裕 代表取締役社長）は、2022年5月に岡崎市へ企業版ふるさと納税により1,000万円の寄付をしたことでの紺綬褒章を受章した。

受章に伴い6月28日に岡崎市役所にて紺綬褒章伝達式が行われ、岡崎市の中根康浩市長より都筑社長に褒状が手渡された。

寄付金の活用先である「どうする家康 岡崎大河ドラマ館」は2023年1月18日のオープン以来、県内外より多くの来場があり、6月19日に来館25万人を突破している。中根市長は「企業版ふるさと納税を使わせていただいた大河ドラマ館の岡ケ原合戦ジオラマシアターは大変人気のコンテンツだ。もう一度見たいという方も多い、入館者から多くの好評なご意見を頂戴している。ドラマ館の人気が岡崎市の観光の豊かさに直結している」と述べた。

紺綬褒章は国の榮典制度のひとつで、公益のために私財を寄付した個人または法人・団体に対し、日本国政府から授与される褒章。



(左) 岡崎市 中根康浩 市長、
(右) 善都 都筑晶裕 代表取締役社長

愛知県一宮市と災害時支援協定を締結、 同社最大規模の事業所で一時避難場所 ・備蓄物資などを提供

藤商事

藤商事は6月19日、同社名古屋事業所が所在する愛知県一宮市と、災害時支援協定を締結した。

これまで同社では、定期的な献血活動の実施や事業所周辺の清掃活動に積極的に参加するなど、地域社会との交流を深めるとともに、災害により被災した地域への支援として、義援金の寄付や従業員による災害時のボランティア活動を実施してきた。また、



7月3日に一宮市より支援協定企業であることを示す看板が贈られた。

みならず地域住民の安全確保および被害拡大を防止することを目的に災害時支援協定を締結した。

支援内容は、①一時避難場所となる敷地・建物等の提供（駐車場、休憩所、一時避難用段ボールルーム）、②備蓄物資・資機材等の提供および貸出し（飲料水等、井戸水、AEDの提供）。

7月3日には、一宮市より支援協定企業であることを示す看板が贈られた。

災害発生時における従業員の安全を確保するため、すべての事業所に災害備蓄品を設置している。

名古屋事業所は同社最大規模の事業所であり、豪雨等の災害が激甚化するなかで、災害発生時に保有する敷地・建物等を地域住民に活用してもらうことで、従業員の

2階は「ミリオンゴッドシリーズ」でお馴染みの「GOD城」をモチーフとした世界が広がり、遊技機事業に関連するコンテンツやサービスの紹介など、同社をより知つてもらうための空間となっている。また、公式Webショップ「UNI-MARKET（ユニマーケット）」のリアルグッズや、3Dアバター専用のデジタルアイテムなども購入できる、リアルとバーチャルの両方を楽しめる空間となっている。

さらにVket期間中はスマートフォンなどのあらゆるデバイスから手軽にアクセスできる「Webプラウザ会場※」(<https://jrkyushu.cloud.vket.com/>)のバーチャル博多駅エントランスに、「アナザーゴッドハーデス」の筐体を設置。スマホからもチケットゲームで遊ぶことができる。※7月15日よりオープン

【バーチャルマーケット2023 Summer】

公式サイト：<https://event.vket.com/>

理事会でPS:JAPANの進捗状況を報告

PAA

一般社団法人ぱちんこ広告協議会（東京都千代田区、平野輝寿理事長、以下 PAA）は、6月27日に東京高田馬場・BSホールとオンラインを併用して、理事会を開催した。



会議冒頭、平野理事長は「PAAとしては、ホール関係4団体の広告宣伝ガイドラインなどに準拠しながら、未来のファン拡大に向けた取組みを行っていきたい。後ほど報告のある学遊連の活動や学生の活動のサポートなども重要な活動と捉えており、会員企業にもぜひ協力をお願いしたい」と挨拶した。

会員間の情報共有や勉強会を兼ねたPAAサロンでは、ホール関係4団体による広告宣伝ガイドライン及びQ&Aなどについて、アドバイザーの茂木欣人氏より解説があった他、DX推進につながるウェブ会議ツールの紹介などが行われた。

また、PAAが後援する全日本学生遊技連盟（以下 学遊連）主催のPS:JAPAN（学生ぱちんこ大会）の進捗状況について、担当の岡崎翼理事から報告があった。

冒頭、岡崎理事は「PS:JAPANは、学生が実際にぱちんこに触れる体験を通して、安心・安全な大衆娯楽として、遊び方を理解いただくことを主旨としている。将来的なユーザー創出につながり、業界貢献になるものと考えている」と挨拶。続いて今までの取組みと今後について、都道府県警察本部及び都道府県遊協への表敬訪問を終了したことや、参加チームは6月27日現在で54チームが集まっており、目標の2,000人達成に向か、PS:JAPANの賛助会員企業に向けて、店頭や社内等に掲示する参加チーム募集ポスターを発送し、告知協力を依頼するなど様々な施策を行っていることを報告。

また、スポーツウェアメーカーのデサントとスポーツビジネス総合マネジメント企業のMPandCの協賛・協力により参加者のユニフォーム、審判ユニフォームが提供されたことや、公式スペシャルセンターに若年層人気が高いYouTuberのレジスタンスを迎えたことなども報告された。

バーチャルマーケットに出展、パチスロ機「アナザーゴッドハーデス」をモチーフにしたブースを展開 ユニバーサルエンターテインメント

ユニバーサルエンターテインメントは、7月15日（土）から30日（日）にかけて開催される世界最大のVRイベント「バーチャルマーケット2023 Summer」（主催・運営：HIKKY）に、パチスロ機「アナザーゴッドハーデス」をモチーフしたブースを出展する。同社ではデジタル分野やIP活用における新規開拓の取り組みの一つとして「ユニバーチャルランド」を掲げ独自ブースを展開し、メタバースならではの様々な体験を用意する。同社の出展は2022年12月に開催された「バーチャルマーケット2022 Winter」に続いて二度目。



バーチャルマーケット（Vket）はメタバース上にある会場において、アバターなどの3Dアイテムやリアル商品（洋服、PC、飲食物など）を売り買ひできる世界最大のVRイベント。同社ブースには、多彩な魅力を放つ街「パラリアルラスベガス」に「アナザーゴッドハーデス」をモチーフにした巨大な「城」が出現。その扉の向こうには、ユニバーサルエンターテインメントのパチスロ機「アナザーゴッドハーデス」シリーズに登場する「エリニユスステージ」の空間が広がる。

地下1階の黄金に輝くハーデスの前では、バーチャル空間限定の「チケットゲーム」で遊ぶことができ、自分のタイミングでリールを停止させて、遊技機ながらのプレイが楽しめる。リール停止時の出目に応じて獲得できるポイントは、3Dアバターと交換することができる。

◀業界プレイバック▶

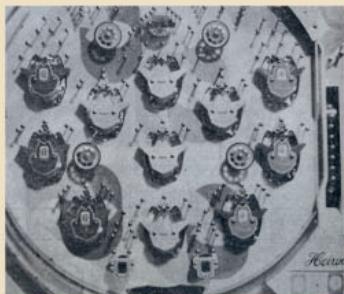
本誌バックナンバーで30年前と50年前を振り返る

◀1973年8月

緊迫の三問題 全遊協が日工組を招き折衝

全遊協関連産業対策委員会（高山正一委員長）は7月26日、都内新宿区の遊技会館に日工組の内ヶ島理事長、武内専務理事ら幹部を招き、注目を浴びている①自動補給機構に関する特許問題、②電動式遊技機、および③機械価格問題などについて話し合った。

①について日工組側は、「オートメ工業会の所管であり、30日に開東遊連の機械対策委とオートメ工業会、日工組の三者会談が行われるので、そこではっきりした見解が示されるはず」と表明。②に関しては、全遊協側が「かつての連發式禁止前夜と同じような危機感が強く持たれているので、慎重に販売規制などを講じてほしい」とし、総台数の1割を設置リミットにしたいと協力を求めたものの、日工組側は「1割以内という約束をここで行うのは難しい」として、答えを後日に譲りたい意向を示した。③については、対策委員会側が電動式の価格設定には理解できない点があると質問を集中。現状の価格を認めると、一般機への跳ね上がりを招くとの見解を強く押し出した。売り手と買い手の根本的な利害の相違により、議論は平行線。次の協議会に持ち越されることになった。



▲平和商事株式会社が発足し、7月21日、都内千代田区の帝国ホテルにて新機種「大三元」「プリンスゲーム」「パールゲーム」の発表展示会を開催した。「大三元」は天穴入賞で11個のチューリップが一齊に開く、ダイナミックな仕様。ほかの2機種は封入式となっている。中島健吉社長は、「デザインやゲージを多少変えた程度では、現在のお客様を満足させることは不可能。この3機種こそ、創造された真の新製品だと思っている」と語った。



▲雀球に定評のある藤商事は7月22日と23日、都内台東区のタカラホテルにて、新製品の発表展示会を催した。「レインボーネット」「パインペイゲーム」「千円紙幣両替機」など、5種類の新製品を含む12製品が展示され、来場者が300人を超える盛況ぶりを見せた。

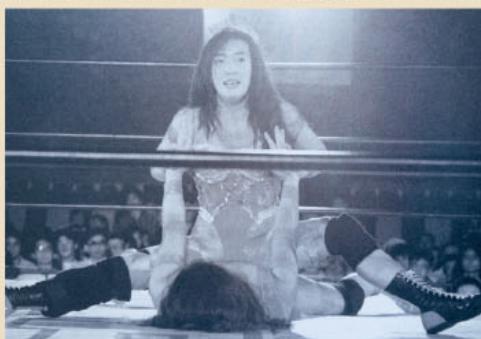
◀1993年8月

全日遊連、警察庁に5項目の陳情書を提出

7月21日夕、全日遊連の越水理事長、竹林専務理事らが警察庁を訪ね、「風営適正化法及び関係規則等の改正に関する陳情書」を提出。全日遊連理事会で全理事の承認を得たことにより、同日に即、提出された。

この陳情書は、かねてからホール業者間で懸案となっていた既得商権の維持継続問題、遊技機の認定・検定の有効期間の延長問題などについて、現状と問題点を提起し、各項の陳情要旨を記載したもの。具体的には、「制限地域内における営業所の特例許可について」「ぱちんこ営業に係る仮許可制度（仮称）の新設について」「検定取消処分を受けた遊技機の回収撤去について」「遊技機の認定・検定の有効期間の延長について」「「ぱちんこ屋」の名称変更について」の5項目。

検定取消処分の項では、健全営業推進の見地に立って、期間を定めてこれらの遊技機を自主的に撤去することにしたが、「なぜ、ぱちんこ営業者のみが撤去責任を負うのか」との意見が出たことなどから、「回収撤去の責任は、当該遊技機の検定を受けた者にある」とし、「公正な営業が確保されるよう御配慮をお願いする」などと要旨が記されている。



▲ダイコク電機が7月24日と25日、名古屋市栄区の久屋大通公園一帯で開催された「第23回NAGOYA夏まつり」に協賛し、人気テレビ番組「パチンコNOW」の特別公開生放送、および「JWP女子プロレス データロボ杯争奪タッグトーナメント」を開催。データロボのCMに出演中の尾崎麻弓選手をはじめ、人気のキューティー鈴木選手、デビල雅美選手ら9人がリングに上がり、熱戦を繰り広げた。



▲栃木県栃木市の「チャンピオンII」にて7月5日、「視力障害者パチンコ大会」が開催された。主催は栃木県視力障害者福祉協会、協賛は栃木市遊技場防犯協力会。小雨が降る中、白い杖をついたり、盲導犬を伴ったりしながら85人が参加し、パチンコ玉に触れ、チンジャラ音に耳を傾け、1時間30分の出玉競争を楽しんだ。優勝したのは19,378個を獲得した女性で、優勝盾と高級コンボが贈られた。

適合率推移

| | ぱちんこ | | | | 回胴 | | | |
|----------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|
| | 結果書交付 | 適合 | 不適合 | 適合率 | 結果書交付 | 適合 | 不適合 | 適合率 |
| 2023年 1月 | 68 | 18 | 50 | 26.5% | 75 | 19 | 56 | 25.3% |
| 2月 | 53 | 9 | 44 | 17.0% | 78 | 23 | 55 | 29.5% |
| 3月 | 69 | 21 | 48 | 30.4% | 81 | 26 | 55 | 32.1% |
| 4月 | 86 | 21 | 65 | 24.4% | 95 | 18 | 77 | 18.9% |
| 5月 | 62 | 10 | 52 | 16.1% | 88 | 10 | 78 | 11.4% |
| 6月 | 92 | 21 | 71 | 22.8% | 76 | 15 | 61 | 19.7% |
| 7月 | | | | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | |
| 計 | 430 | 100 | 330 | 23.3% | 493 | 111 | 382 | 22.5% |

2023年6月東京都公安委員会検定通過機種

● 2023年6月5日

マルホン工業 P天龍∞SEVEN M 3P0392

● 2023年6月19日

| | | |
|--------|-----------------------|--------|
| アムテックス | Pシティーハンター4L9YZ3 | 310119 |
| ビスティ | Pゴジラ対エヴァンゲリオン G細胞覚醒YR | 210319 |
| ディ・ライト | P百花繚乱FM-JF | 310172 |
| メシー | Pハイスクール・フリート2MH | 3P0424 |
| ジェイビー | L EVANGELION・未来への創造JF | 3S0339 |

● 2023年6月12日

| | | |
|--------|----------------------|--------|
| ニューギン | e義風堂々!!～兼続と慶次～3DM5-S | 3P0273 |
| 三洋物産 | P聖闘士星矢超流星AHBC | 2P0707 |
| サンスリー | PGO!GO!マリン3000HCD | 310152 |
| ベルコ | SスーパービンゴHH1 | 2S1848 |
| ヤーマ | SスーパービンゴHY1-30 | 3S0080 |
| EXCITE | Lバチスロうる星やつらEV | 3S0160 |
| KPE | Lラブキューレ2PS | 3S0048 |

● 2023年6月26日

| | | |
|--------|------------------|--------|
| セブンリーグ | Lバチスロキンニクマン4SLDC | 3S0295 |
|--------|------------------|--------|

プリペイドシステム導入店舗数

2023年5月末 現在

| 地区別 | ゲームカード | G・ナスカ | マース | ユニバーサル | ダイコク | オーラミ | 合 計 | 全国遊技場数 (2022.12末) |
|-----|--------|-------|-------|--------|------|------|-------|----------------------|
| 北海道 | 145 | 45 | 95 | 0 | 28 | 2 | 315 | 400 |
| 東 北 | 208 | 120 | 171 | 1 | 44 | 1 | 545 | 680 |
| 関 東 | 817 | 487 | 612 | 22 | 307 | 21 | 2,266 | 2,695 |
| 中 部 | 295 | 152 | 135 | 6 | 144 | 5 | 737 | 823 |
| 近 畿 | 410 | 276 | 173 | 3 | 146 | 7 | 1,015 | 1,214 |
| 中 国 | 167 | 112 | 74 | 4 | 68 | 1 | 426 | 534 |
| 四 国 | 116 | 72 | 44 | 0 | 28 | 0 | 260 | 285 |
| 九 州 | 308 | 238 | 216 | 7 | 101 | 7 | 877 | 1,034 |
| 合 計 | 2,466 | 1,502 | 1,520 | 43 | 866 | 44 | 6,441 | 7,665 |

2023年6月の型式試験状況

1 型式試験実施状況

(1) 概況

| 遊技機種別 | 受理件数 | 結果書交付 | 適合 | 不適合 | みなし不適合 |
|---------|------|-------|----|-----|--------|
| ぱちんこ | 93 | 92 | 21 | 71 | 0 |
| 回胴 | 92 | 76 | 15 | 61 | 0 |
| アレンジボール | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| じやん球 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |

(2) 不適合事例

ぱ
ち
ん
こ

- 試験用遊技機において、大入賞口上部の構造物の形状が申請書添付書類と異なっていた。
- 主基板のロムのデータ領域に「0」以外の未使用のデータが存在していた。
- 特別図柄表示装置の変動時間を決定するための変動パターン群を参照して、大当たりエンディング時間を決定する性能を有していた。
- 試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、1時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、4時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、10時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、入賞が容易となるように変動させる場合において、変動している間の出玉率が1を超えた。

回
胴

- 全ての回胴の回転の速さが一定となるまでの間に、回転停止装置を作動させることができる性能を有していた。
- 回胴回転装置を作動させるための操作をしてから回転停止装置を作動させて全ての回胴が停止するまでの間に、回胴に対する照明の明るさを変化させ、図柄をおおむね識別することを阻害する性能を有していた。
- シミュレーション試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。
- シミュレーション試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値を超えた。試射試験の結果、400回出玉率が規則で定める値に満たなかった。
- 試射試験の結果、1,600回出玉率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、6,000回出玉率が規則で定める値を超えた。
- 試射試験の結果、17,500回出玉率が規則で定める値を超えた。

じ
や
ん
球

- 周辺基板制御の演出において、開放条件装置及び条件連続装置が作動する図柄を指示する場合としない場合があり、遊技の結果に影響を及ぼす性能を有していた。

2 型式試験受理等状況

(1) 概況

| 遊技機種別 | 受理件数 | 持帰り件数 | 取消件数 |
|---------|------|-------|------|
| ぱちんこ | 93 | 0 | 0 |
| 回 脇 | 92 | 0 | 1 |
| アレンジボール | 0 | 0 | 0 |
| じやん球 | 0 | 0 | 0 |

(2) 持帰り事例

該当なし。

(3) 取消事例

【ぱちんこ】 該当なし

【回 脇】 遊技機の仕様に変更が生じた。

■ 新規店舗数及び廃業店舗数の調査結果について（経過報告）

都府県方面遊技業協同組合加盟店舗

(注) ① 営業店舗数には、休業店舗数を含む組合と含まない組合がある。

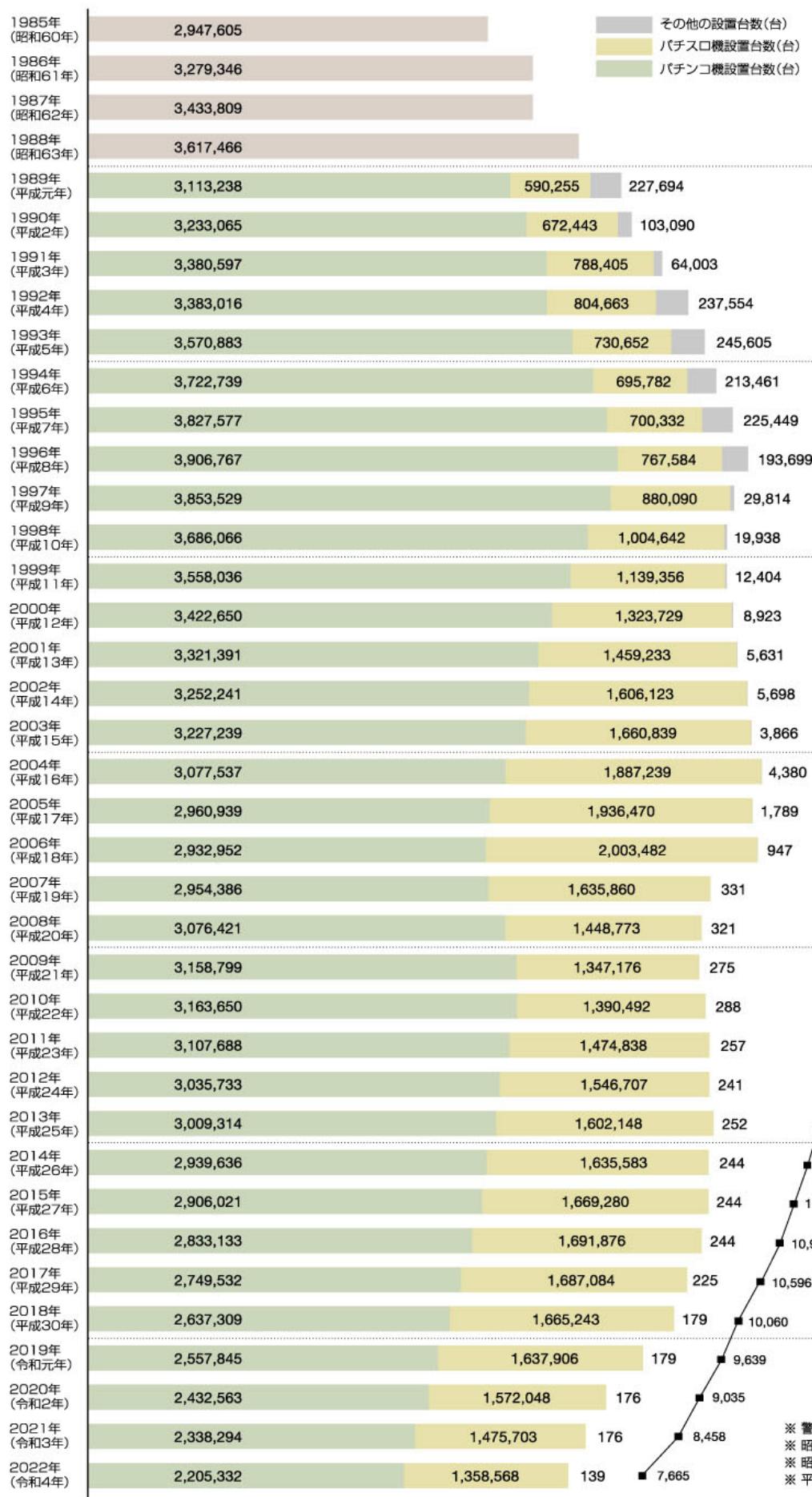
(2023年7月11日現在の集計)

② 遊技機総台数には、休業店舗分を含む組合と含まない組合がある。

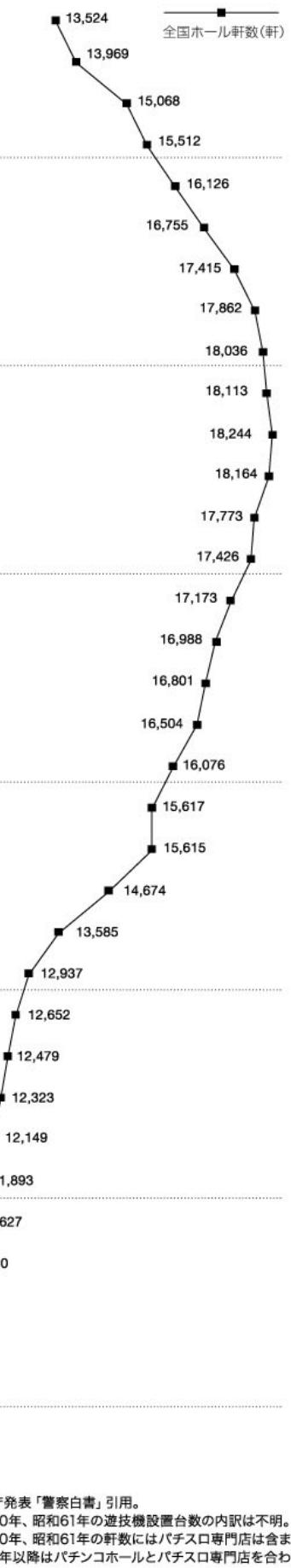
③ 店舗数及び遊技機台数は、各月の末日現在の数。

| 2023年 | 営業店舗数 | 新規店舗数 | 廃業店舗数 | 休業店舗数 | 遊技機台数 | | | |
|-----------|-------|-------|-------|---------|-----------|-----------|-----|-----------|
| | | | | | ぱちんこ遊技機 | 回胴式遊技機 | その他 | 総台数 |
| 1月 | 6,803 | 1 | 45 | 186(26) | 2,001,194 | 1,237,699 | 0 | 3,238,893 |
| 2月 | 6,714 | 3 | 59 | 216(44) | 1,978,256 | 1,224,960 | 4 | 3,203,220 |
| 3月 | 6,646 | 2 | 86 | 197(19) | 1,966,681 | 1,219,331 | 4 | 3,186,016 |
| 4月 | 6,639 | 8 | 43 | 172(19) | 1,969,439 | 1,225,578 | 0 | 3,195,017 |
| 5月 | 6,588 | 2 | 49 | 173(24) | 1,957,975 | 1,220,978 | 0 | 3,178,953 |
| 6月 | 6,559 | 2 | 40 | 162(18) | 1,952,834 | 1,220,493 | 0 | 3,173,327 |
| 7月 | | | | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | |
| (1月からの累計) | | (18) | (322) | | | | | |

遊技機設置台数



全国ホール軒数



WEB版「遊技日本」

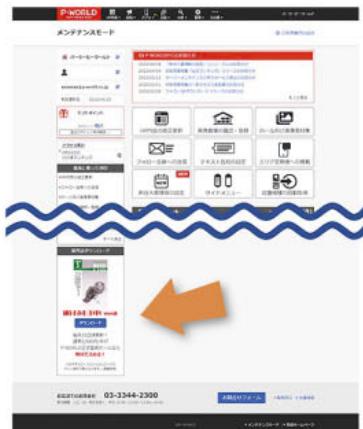
<https://yugi-nippon.com/>

弊社ではWEB版「遊技日本」も運営しております。

業界ニュース、新台情報を中心には、いち早い情報提供をモットーに頑張っておりますので、雑誌共々よろしくお願いします。



「P-WORLD」と連携、会員へ「遊技日本 電子版」無料購読開始！



遊技日本 P-WORLD

弊社「遊技日本」は、業界最大手のポータルサイト「P-WORLD」を運営する株式会社ピーワールドと連携し、ピーワールド正式登録ホール様に限り、業界誌「遊技日本 電子版」を無料で購読できるサービスを4月25日より開始しましたことをお知らせいたします。

ピーワールド会員様は、P-WORLD「メンテナンスモード」の下部に設置された「遊技日本 Web版」よりいつでも自由に閲覧できます。ワークスタイルに合わせてご活用ください。

株式会社ピーワールド

本社：群馬県前橋市南町2-43-2 SK21ビル
代表者：代表取締役社長 工藤 昌宏

登録店舗数：6,649店舗
収録機種数：9,834機種
※4月24日現在



編集後記

公式には一度もコロナに感染していない。思えば怪しかった事も数回あるが、受診可能な病院が見つからなかったり、体温測定時に37.4度でPCRを受けられなかったりした。ワクチンは計3回。いつしかコロナ禍は幕を閉じた。

そして今、猛暑の最中に鼻水を垂らしながら咳き込んでいる。肺も痛い。熱もある。静かにコロナが感染拡大しているとTVが報じている。病院に行き自腹でPCRを受けた。結果は陰性。未だ公式には一度もコロナに感染していない（ま）

母が電子レンジで焼き魚に焦げ目が付くとかいう調理器を持ってきた。ワット数で温め時間が変わるとか言うんだけど、うちのレンジは今時ターンテーブルだし、ワット数の調整機能なんでもない。そしていつからか「オープン機能」を使うと中から白い煙が出てくる危険な電子レンジなのだ。別に壊れてもいいけど、例の調理器を使った感想をしつように求めてくる母に負け、ネットで適当なものを見つけ新調してみたのが二週間前。忙しいことを理由に箱はいまだに開封されていない（さ）

ふくらPが好き。すでに有名人と言っていいと思うが、一応説明すると言つていいと思うと頭脳集団QuizKnockの敏腕プロデューサー兼クイズ作家兼クイズプレイヤーである。人間離れした計算力、記憶力、理解力、企画力があり、とにかく頭の回転が速い。一方で、キャベツとレタスの区別がつかなかったなどの野菜嫌いだったり、極度の方向音痴だったりと、愛すべきギャップも持ち合はせている。もし自分が年頃の独身女性だったら、結婚したい男性ナンバー2だ。……第1位は、また今度（と）

「Pフィーバー機動戦士ガンダムSEED」が気になっている。元々、「ガンダム」に興味があった方ではないが、「ガンダムSEED」登場が噂になった時に何気なく原作アニメを観てみた。結果、これがまた面白くて、初めて「ガンダム」が好きになつたかもしれない。今では暇があつたらガンプラ総合施設「ガンダムベース東京」に行こうと思っているほどだ（笑）。さらに来年1月に劇場版が控えているらしく、これも観に行くしかない！ その前にパチンコをしっかりと打ち込まねば（り）

掲載広告索引 (50音順)

| | | |
|-----------------------|---------------------|-----------------|
| (同) ICHI KAKU 5 | (株)藤商事 47 | 悠遊道 30 |
| (株)エース電研 23 | (株)平和 48 | (株)ライム 21 |
| (株)三洋物産 2 | (株)遊技産業研究所 17 | |

MONTHLY FOR PACHINKO MANAGEMENT
遊技日本

遊技日本 2023年8月号 遊技日本合同会社

第63巻 第8号 通巻750号 令和5年7月25日発行 昭和37年1月25日 第3種郵便物許可

【編集発行人】

鈴木 政博

【編集責任者】

鈴木 紗織

【遊技日本編集局】

〒125-0061 東京都葛飾区亀有5-44-11 SUZUZENビル1003 TEL.03-5688-2777 FAX.03-5688-2333

定価／1,500円 年間購読料／18,000円（送料・消費税込）

年間購読に関するお問い合わせは、遊技日本編集局（info@yugi-nippon.com）までお願いします。

「呪い」の向こう側へ

リング
呪いの7日間 3

コンプリート機能搭載機

©1998「リング」「らせん」製作委員会

パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。のめり込みに注意しましょう。
パチンコ・パチスロは18歳になってから。

※PSIO(遊技産業不正対策情報機構) <http://www.psio.ne.jp>

!! 甘い勘説、だましの攻略法販売にご注意ください!
悪質な攻略法販売・作弊行為に思いあつたら…裏切りの署名者または消費生活センターへご相談ください。

SMART PACHINKO DEBUT!!

怪
奇
盗
墓
命



スマート
パチスロ

©北条司／コアミックス 1981 版權許諾証 YCF-635

2023年7月全国導入

コンプリート機能搭載機



パチンコ・パチスロは18歳になってから。

パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。のめり込みに注意しましょう。

【総販売元】 HEIWA